

地域公共交通網形成計画の策定について

平成29年度第1回防府市地域公共交通活性化協議会

平成29年6月30日

- 「地域にとって望ましい公共交通のすがた」を明らかにする“マスタープラン”
- 交通政策基本法（平成25年12月4日施行）の制定を踏まえて改正された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」（平成26年11月20日改正法施行）に基づき、地方公共団体が必要な関係者からなる法定協議会を開催し、協議のうえで作成

- 自治体の地域公共交通政策の「憲法」
- まちづくりとの連携強化
- 関係者間の連携強化
- 公共交通機関同士の役割分担の明確化と連携強化
- 政策の継続性の確保

計画に記載する項目は？

記載する事項（法§5②）

地域が目指すべき将来像とともに、
その中で公共交通が果たすべき役割を明確化した上で、
公共交通の活性化及び再生に向けた取組の方向性を定める。

① 持続可能な地域公共交通網の形成に資する
地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する**基本的な方針**

② 計画の**区域**

③ 計画の**目標**

④ ③の目標を達成するために行う**事業・実施主体**

※本事項において、**地域公共交通特定事業**に関する事項も記載可能（法§5④）

⑤ 計画の**達成状況の評価**に関する事項

⑥ 計画**期間**

⑦ **その他**計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

記載に努める事項（法§5③）

都市機能の増進に必要な施設の立地の適正化に関する施策との連携
その他の持続可能な地域公共交通網の形成に際し配慮すべき事項

- まちづくり等の地域戦略との一体性の確保
- 地域全体を見渡した総合的な公共交通ネットワークの形成
- 地域特性に応じた多様な交通サービスの組合せ
- 住民の協力を含む関係者の連携
- 広域性の確保
- 具体的で可能な限り数値化した目標

- 実行機関（取締役会）としての働き
- 防府市をよりよくするために、公共交通を通じて「自分たちに何ができるか？」を考えていただきたい

1. 防府市の概況及び公共交通の現状整理

- 1-1.概況整理
- 1-2.公共交通の現状整理

2. 移動の状況や公共交通に対するニーズ等の把握

- 2-1.公共交通利用状況の整理・分析
- 2-2.アンケート調査の企画・実施・分析
- 2-3.ヒアリング調査の企画・実施・分析

3. 関連計画等の整理

5. 市街地循環バスの実証運行調査

- 5-1.実証運行計画の策定
- 5-2.実証運行実施
- 5-3.実証運行の周知・広報
- 5-4.実証運行調査の評価検証

4. 公共交通の役割と課題の抽出

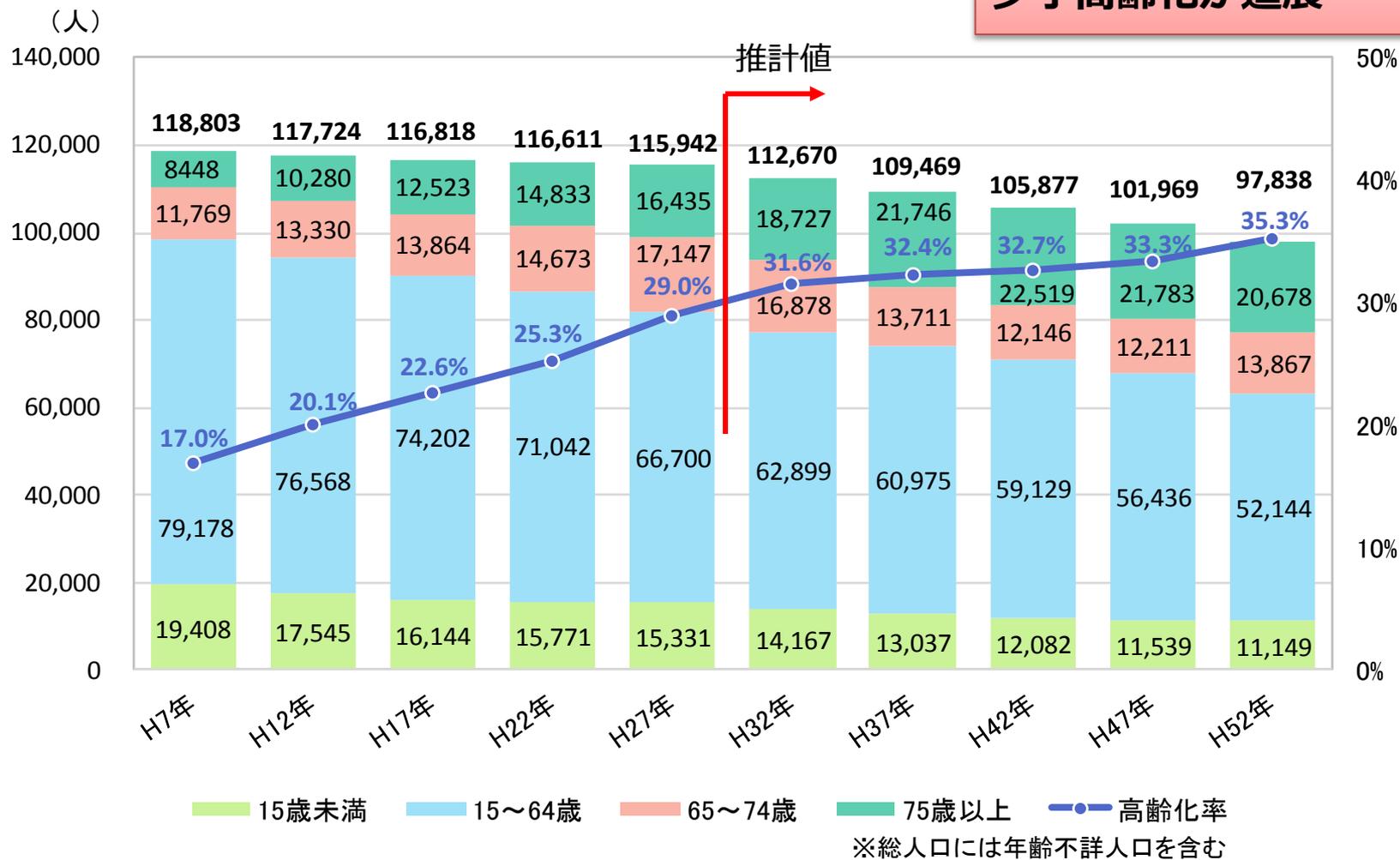
6. 地域公共交通網形成計画（案）のとりまとめ

- 6-1.基本的な方針、目標等の検討
- 6-2.目標達成のための施策・事業の検討
- 6-3.目標の達成状況の評価に関する検討

7. 防府市地域公共交通網形成計画の策定・公表

(1) 人口・高齢化

人口はほぼ横ばいの状況から減少に転じると予測
少子高齢化が進展



資料: 国勢調査(H7～H27年)、防府市人口ビジョン(H32～H52年)

(2) 地区別人口、高齢化率

市中心部に人口が集積

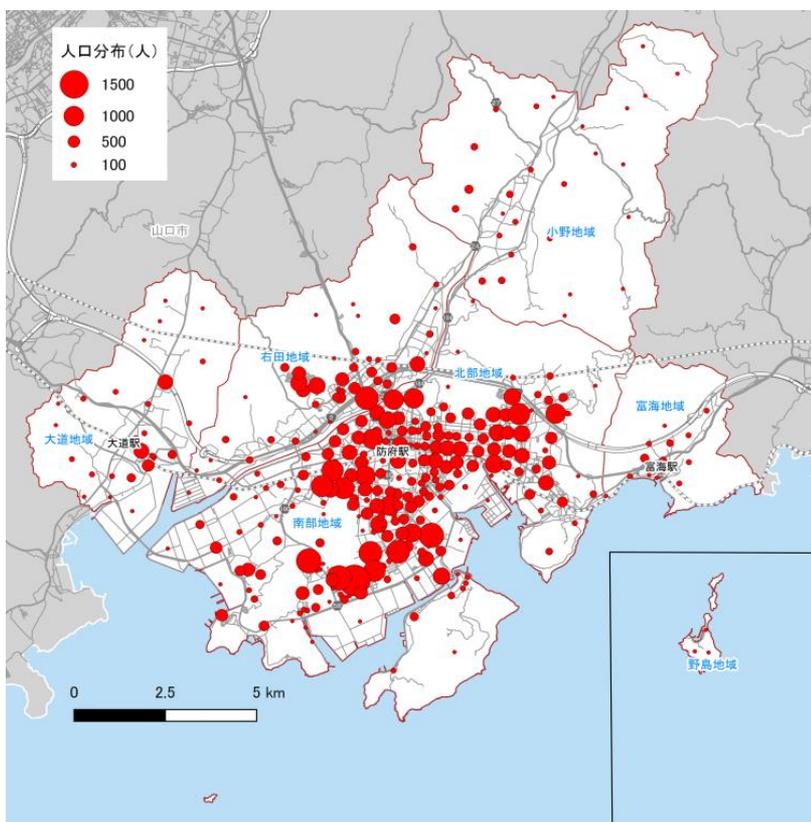


図 人口分布

市周辺部において高齢化率が高い

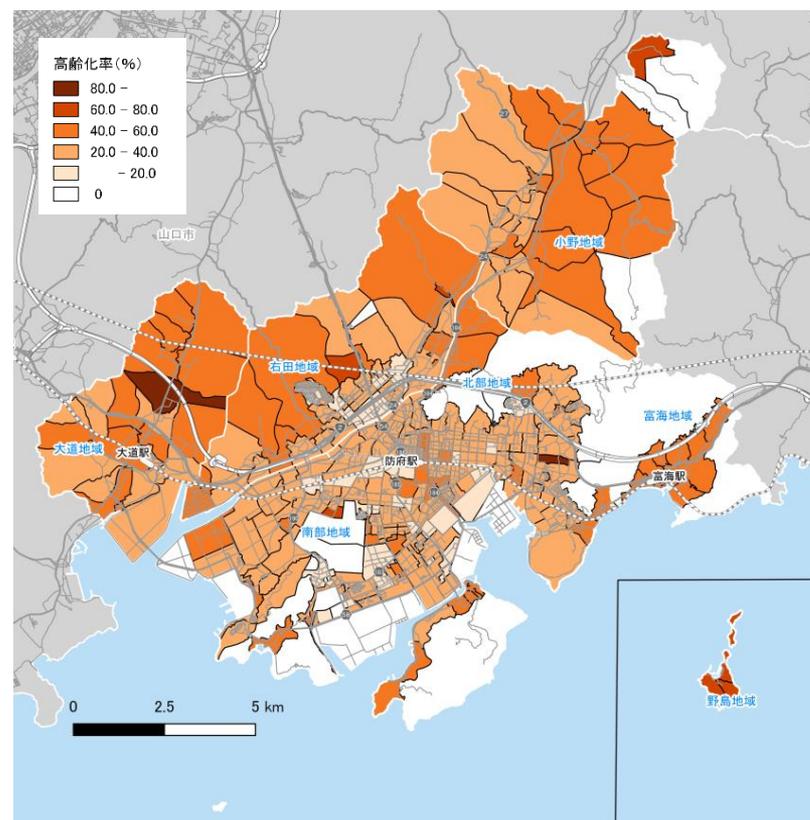
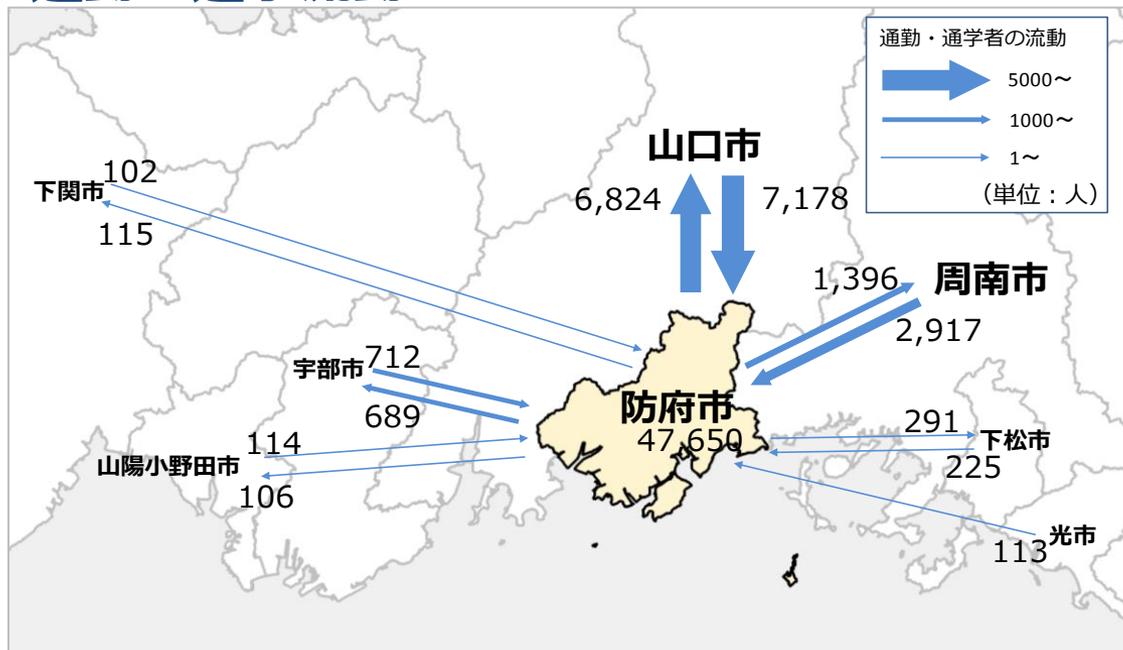


図 高齢化率

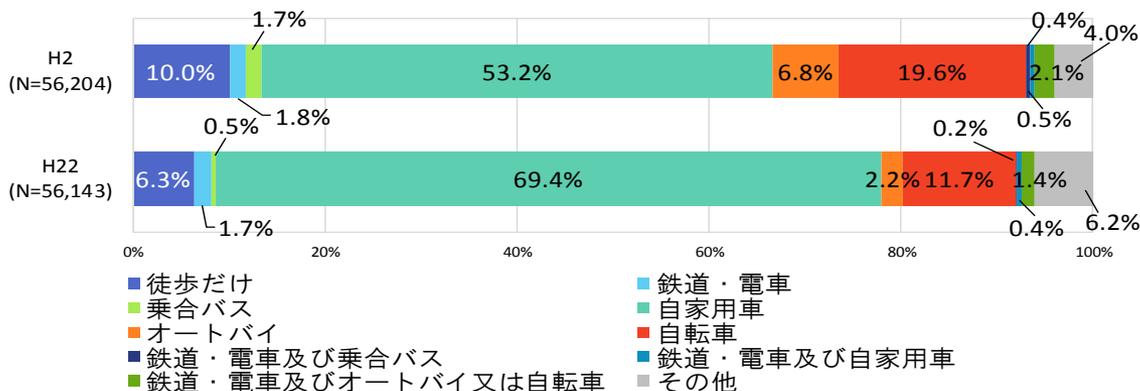
(3) 通勤・通学流動



特に山口市とつながりが強い

資料:平成22年国勢調査

図 通勤・通学流動

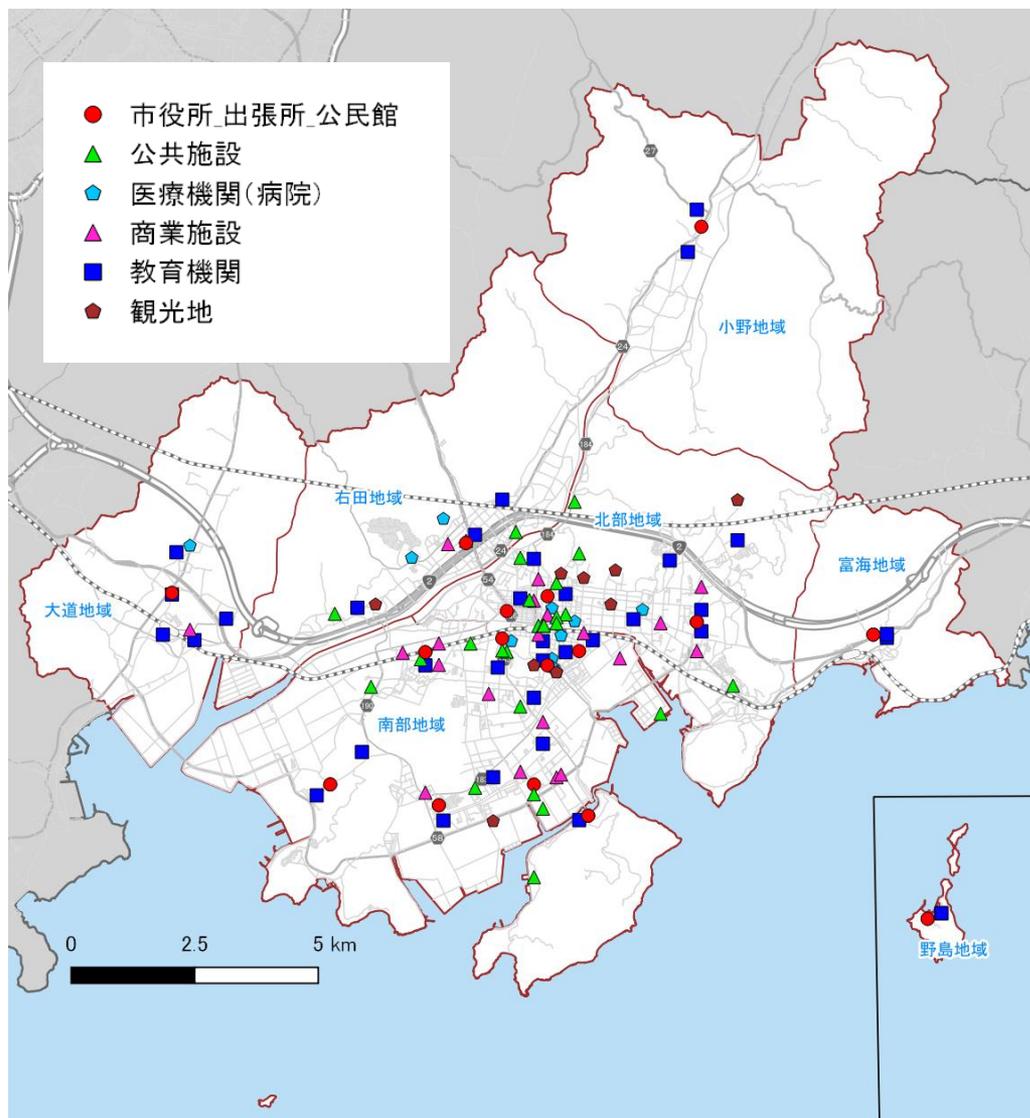


自家用車の分担率が
16.2%増加

図 通勤・通学における交通手段

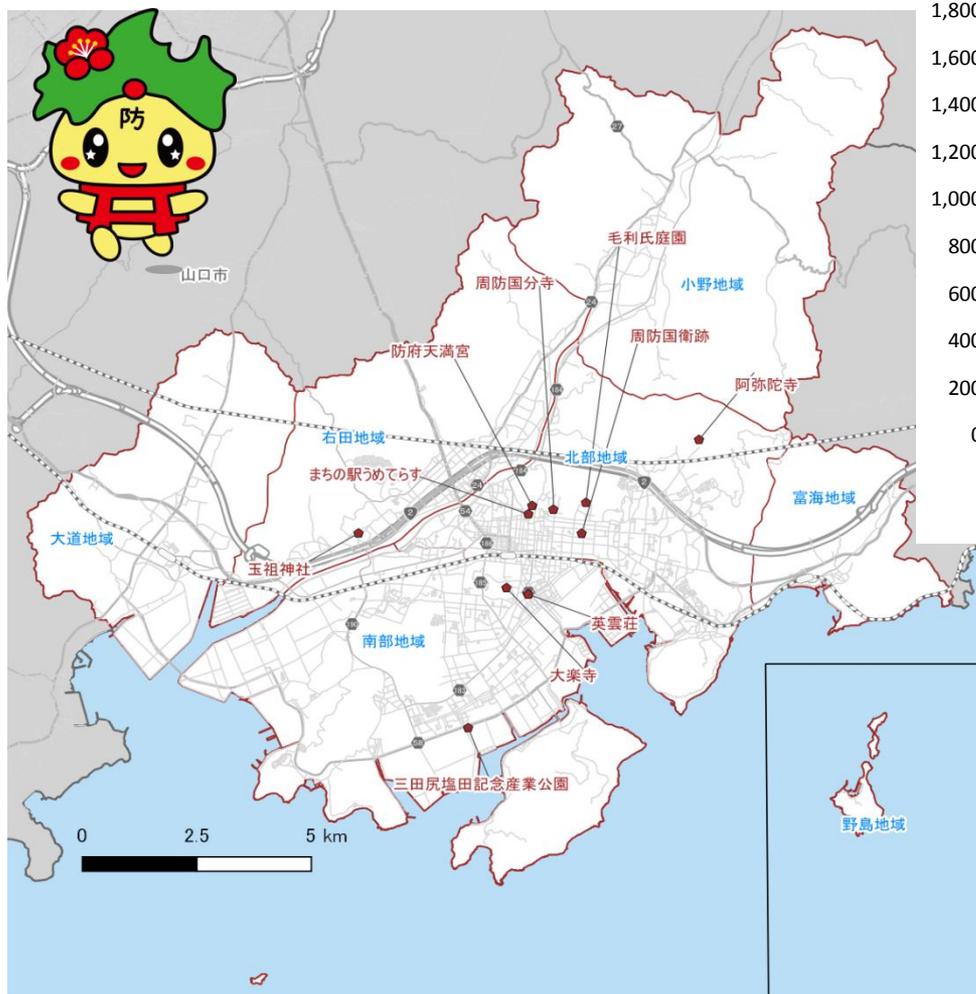
資料:平成2年、平成22年国勢調査

(4) 移動目的地となる主要施設の立地状況

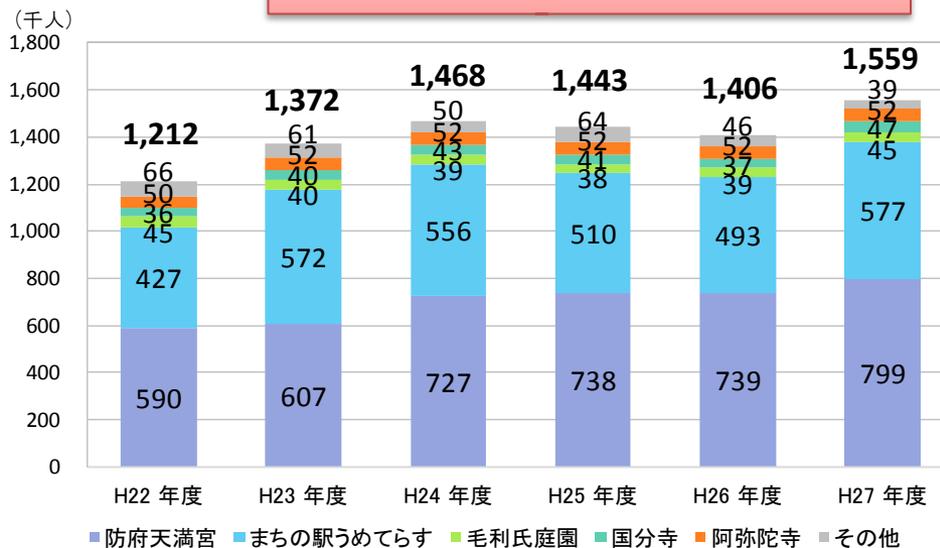


市中心部に施設が集積
防府駅周辺、各地域の出
張所周辺にも施設が立地

(5) 観光地の分布と観光客数



観光客数は増加傾向にある。



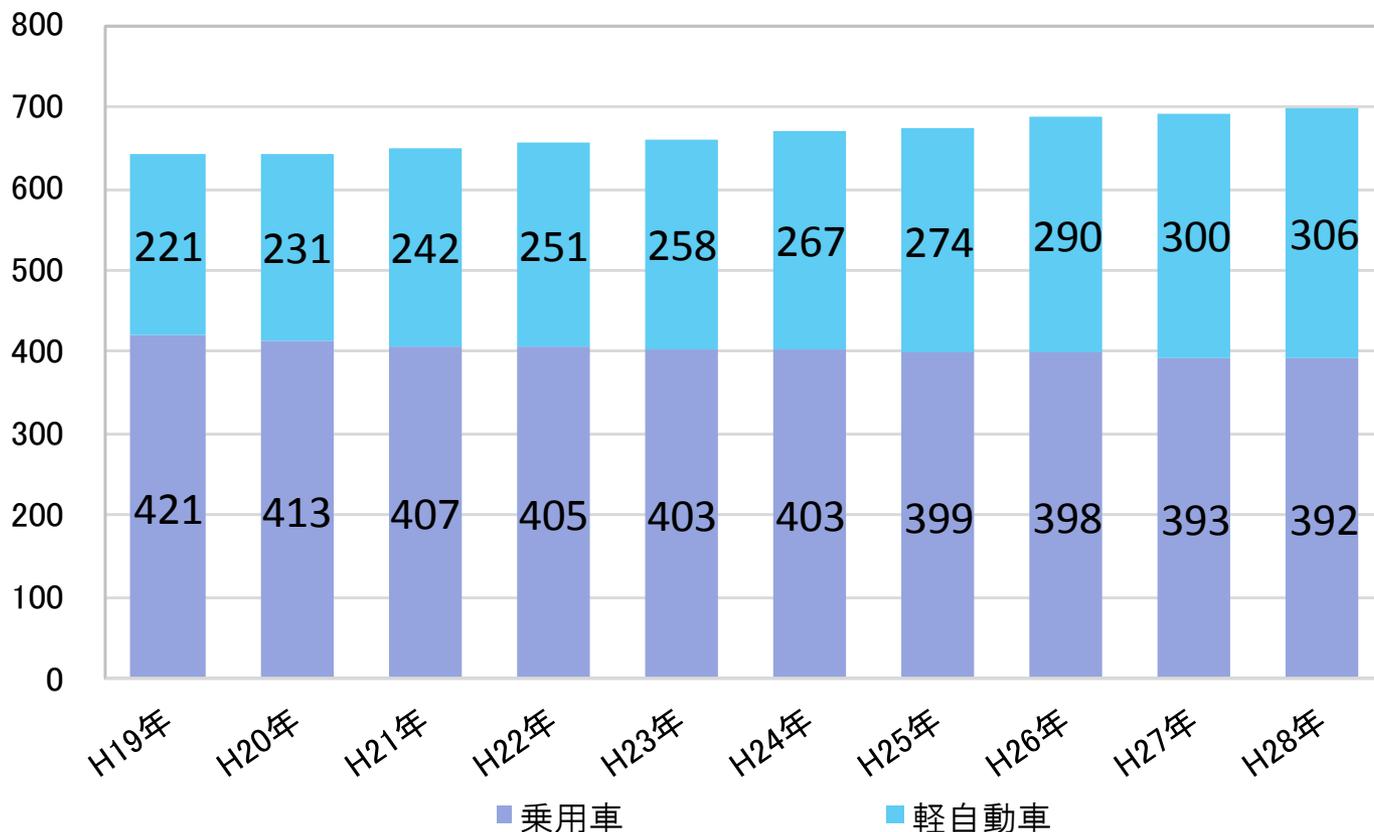
資料: 防府市統計書

(6) 自家用車を取り巻く環境

① 自動車保有台数

自動車保有台数は微増

(百台)

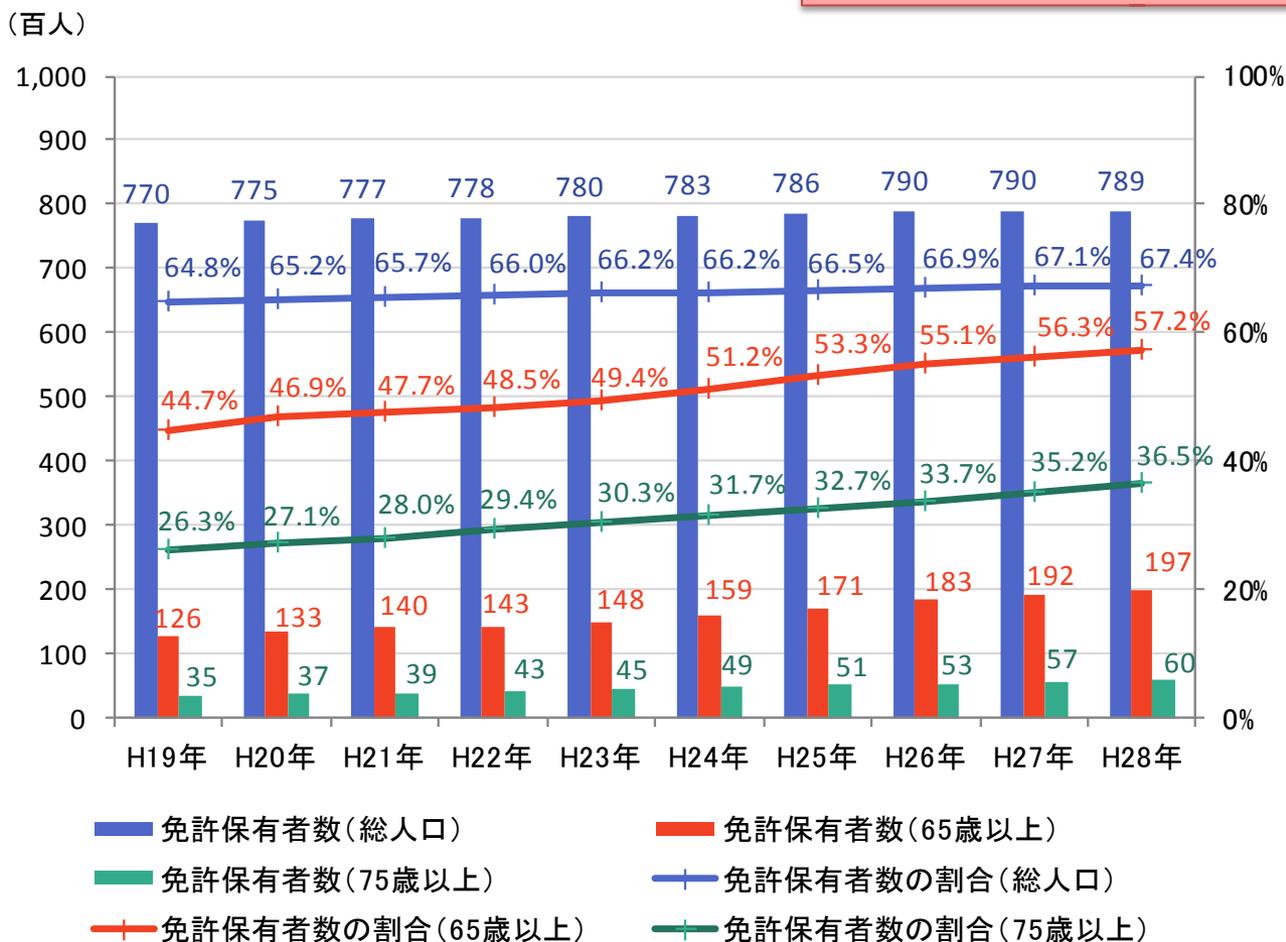


資料:自動車保有台数:防府市統計書(各年3月末時点)

(6) 自家用車を取り巻く環境

② 運転免許保有者数と保有割合

高齢者の免許保有割合は年々増加
65歳以上の57.2%、75歳以上の
36.5%が免許を保有

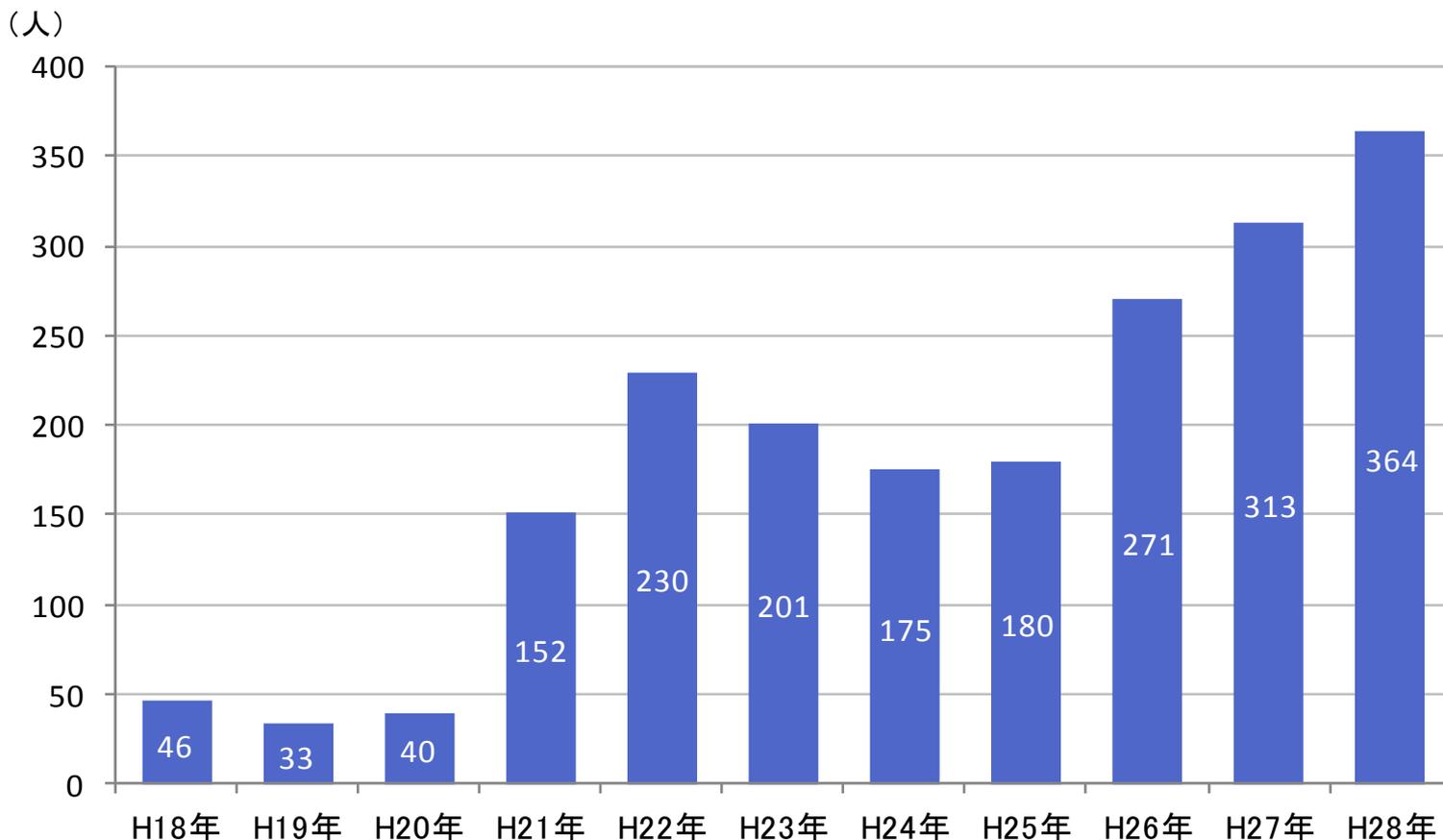


資料: 運転免許保有者数: 山口県警察本部(各年12月末時点)
人口: 防府市住民基本台帳(各年12月末時点)

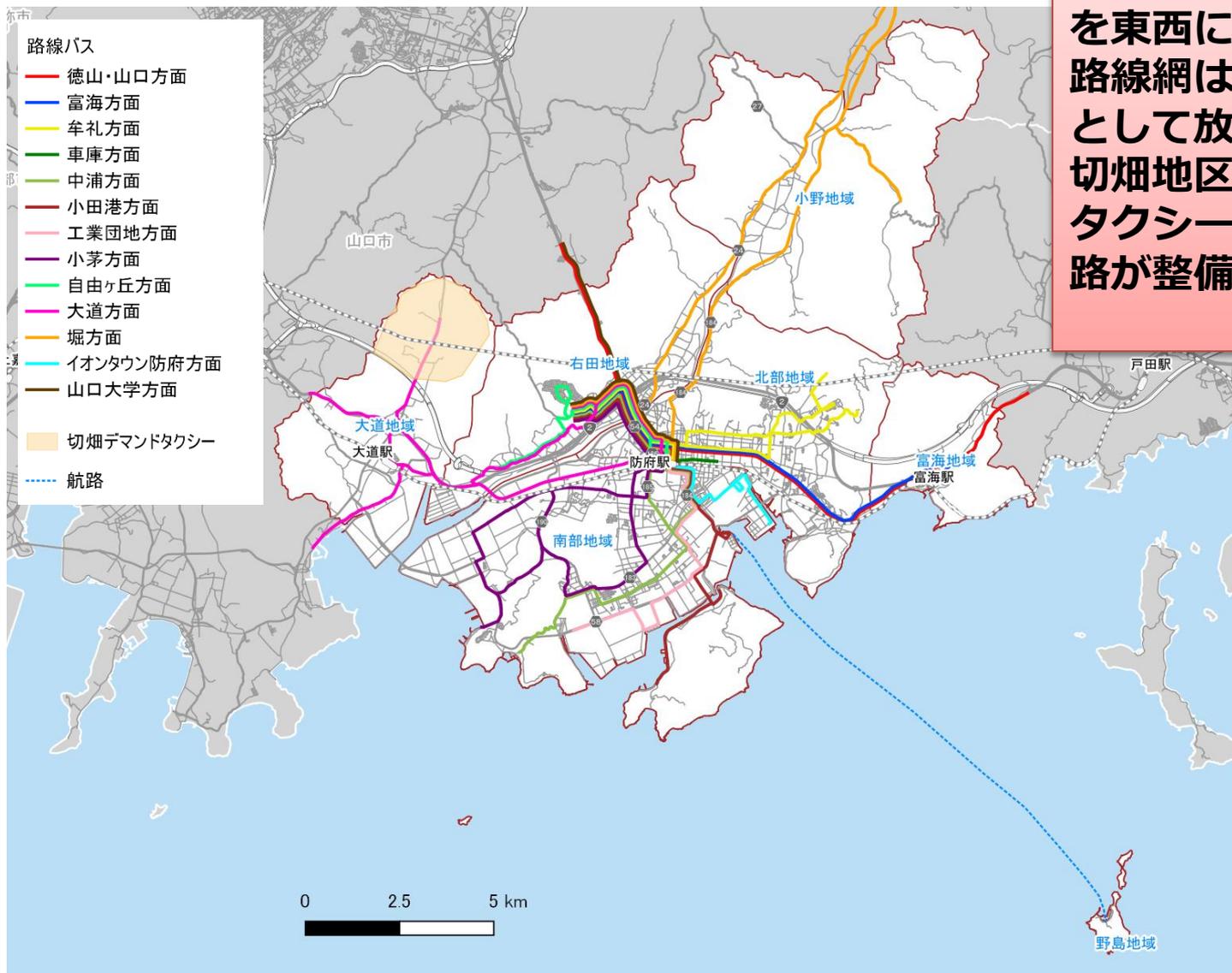
(6) 自家用車を取り巻く環境

③ 運転免許返納者数

運転免許返納者は増加傾向にある。

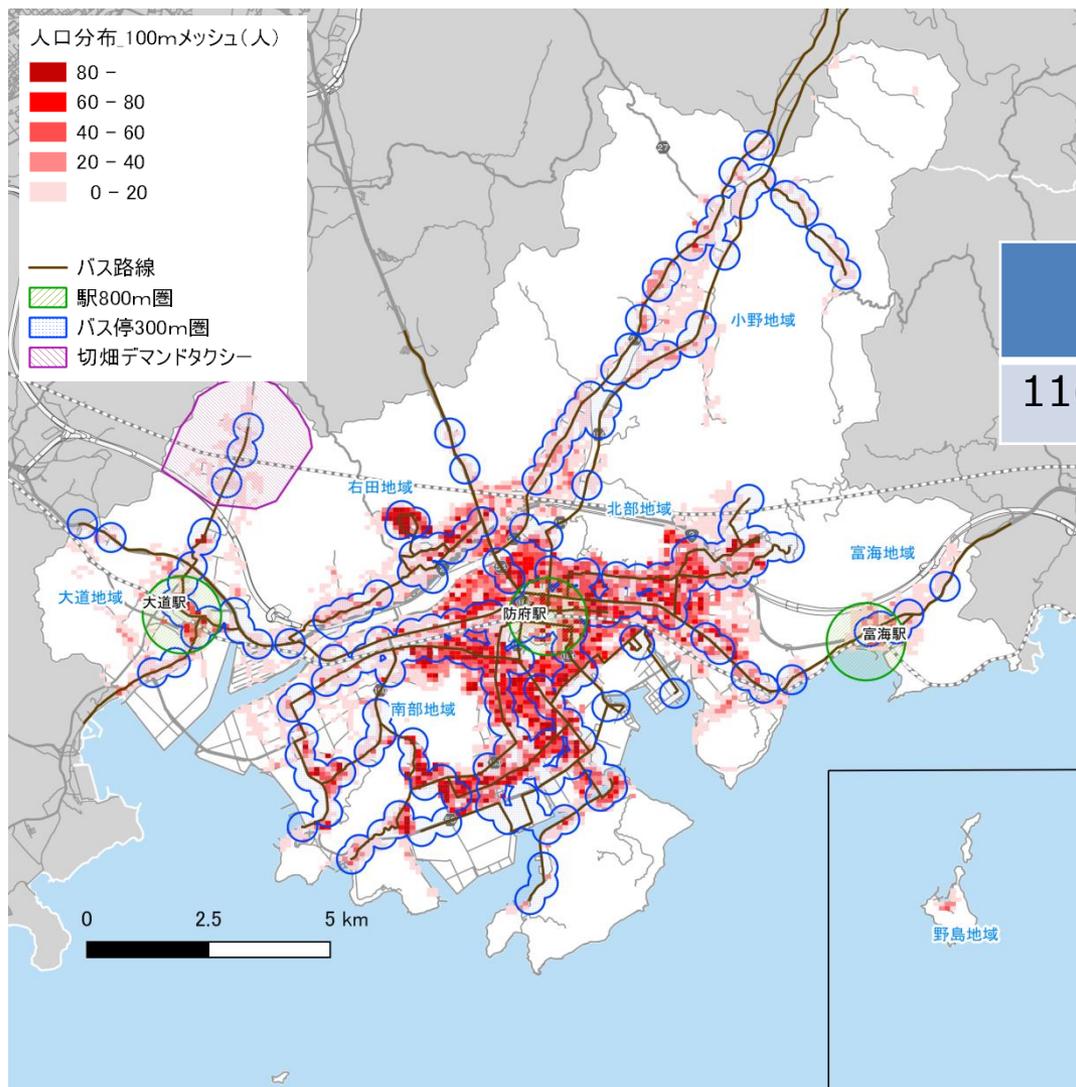


(1) 公共交通網



JR山陽本線が市の中心
を東西に横断し、バス
路線網は防府駅を中心
として放射状に展開
切畑地区ではデマンド
タクシー、野島には航
路が整備

(2) 公共交通の人口カバー率



比較的人口が集積するエリアにおいても公共交通がカバーされていない地域が存在

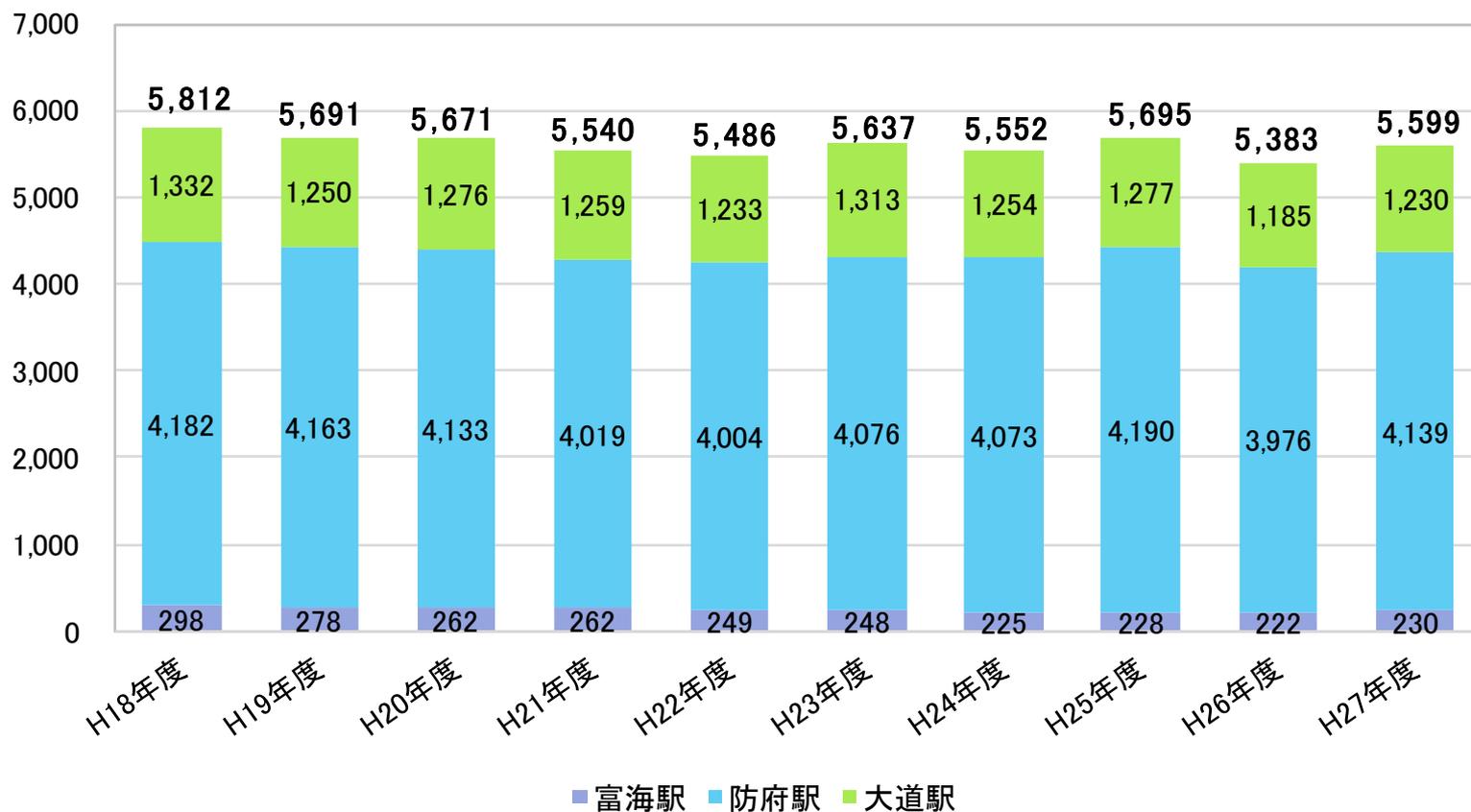
総人口	公共交通がカバーされている地域の人口	公共交通の人口カバー率
116,611 人	82,433 人	70.7 %

(3) 鉄道

① 駅別の1日平均乗車人員

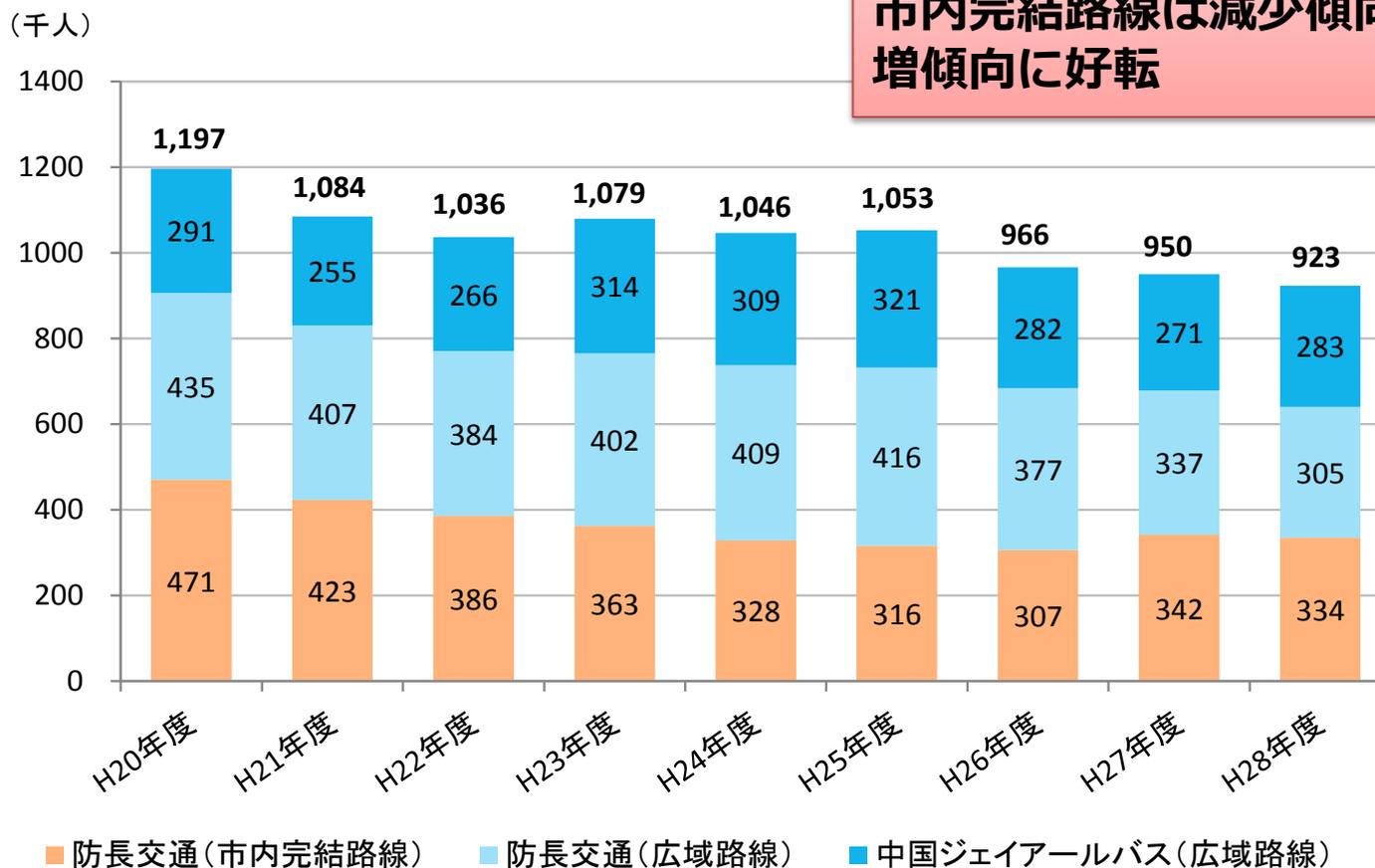
防府駅の乗車人員は横ばい
富海駅、大道駅は微減

(人/日)



(4) 路線バス

① 輸送人員



総利用者数は平成20年と比較すると約23%減少
 防長交通の広域路線の利用者は減少傾向
 市内完結路線は減少傾向から微増傾向に好転

資料: 防府市

※高速バス、イオンタウン防府行きを除く

(4) 路線バス

② 運行便数

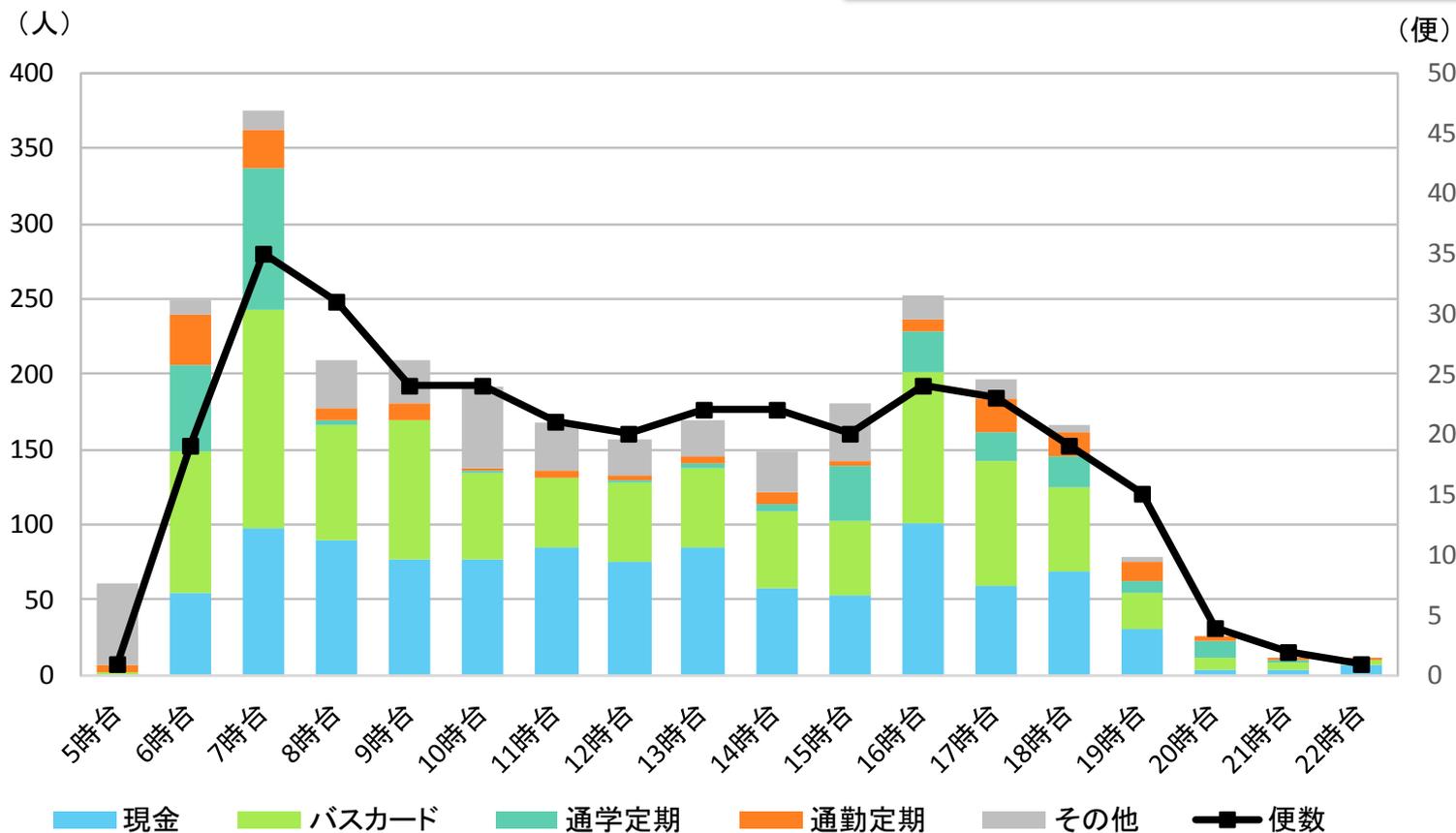
防府駅から総合医療センター、
山口駅方面の便数が多く、25往
復以上運行



(4) 路線バス

③ 時間帯別の運行便数と利用者数

5～7時台は便数に対して利用者が多く、8時台は便数に対して利用者が少ない可能性がある

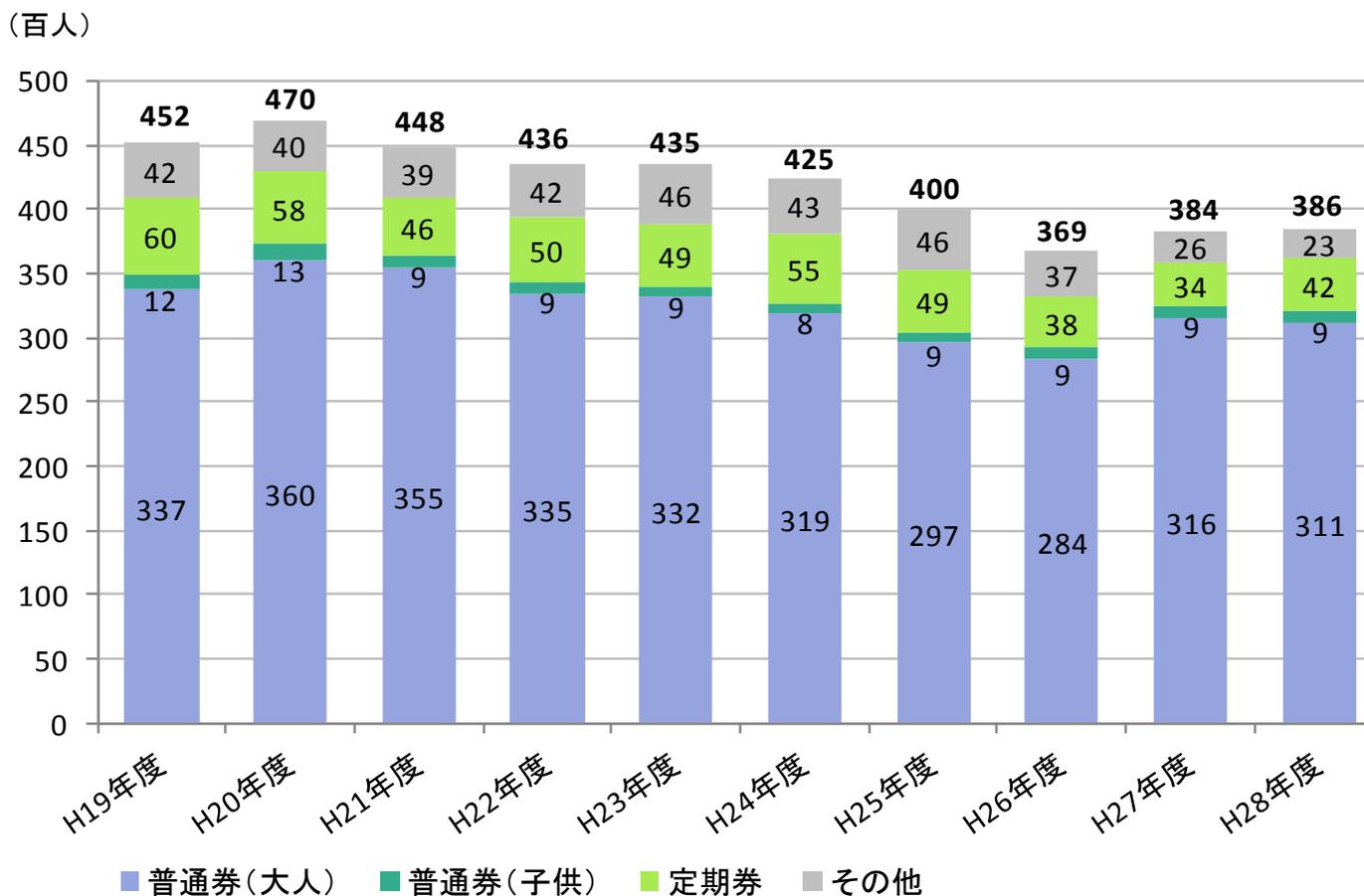


資料:乗降調査結果(H28年実施)
※高速バス、イオンタウン防府行きを除く

(5) 航路

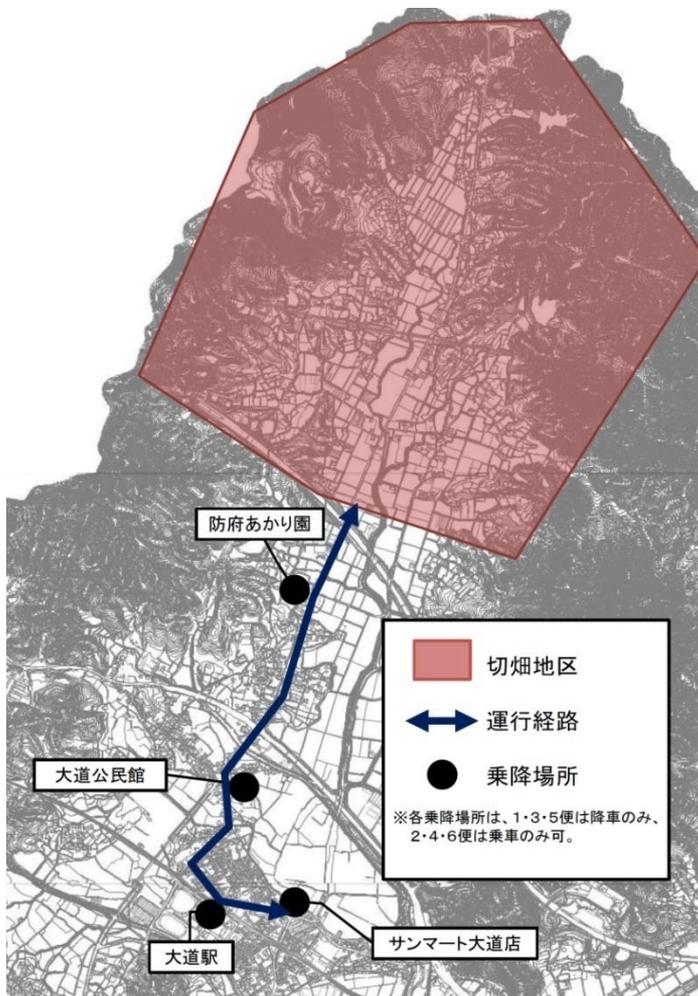
野島～三田尻港の乗船人員

乗船人員は減少傾向にある。



(6) 切畑デマンドタクシー

① 運行概要



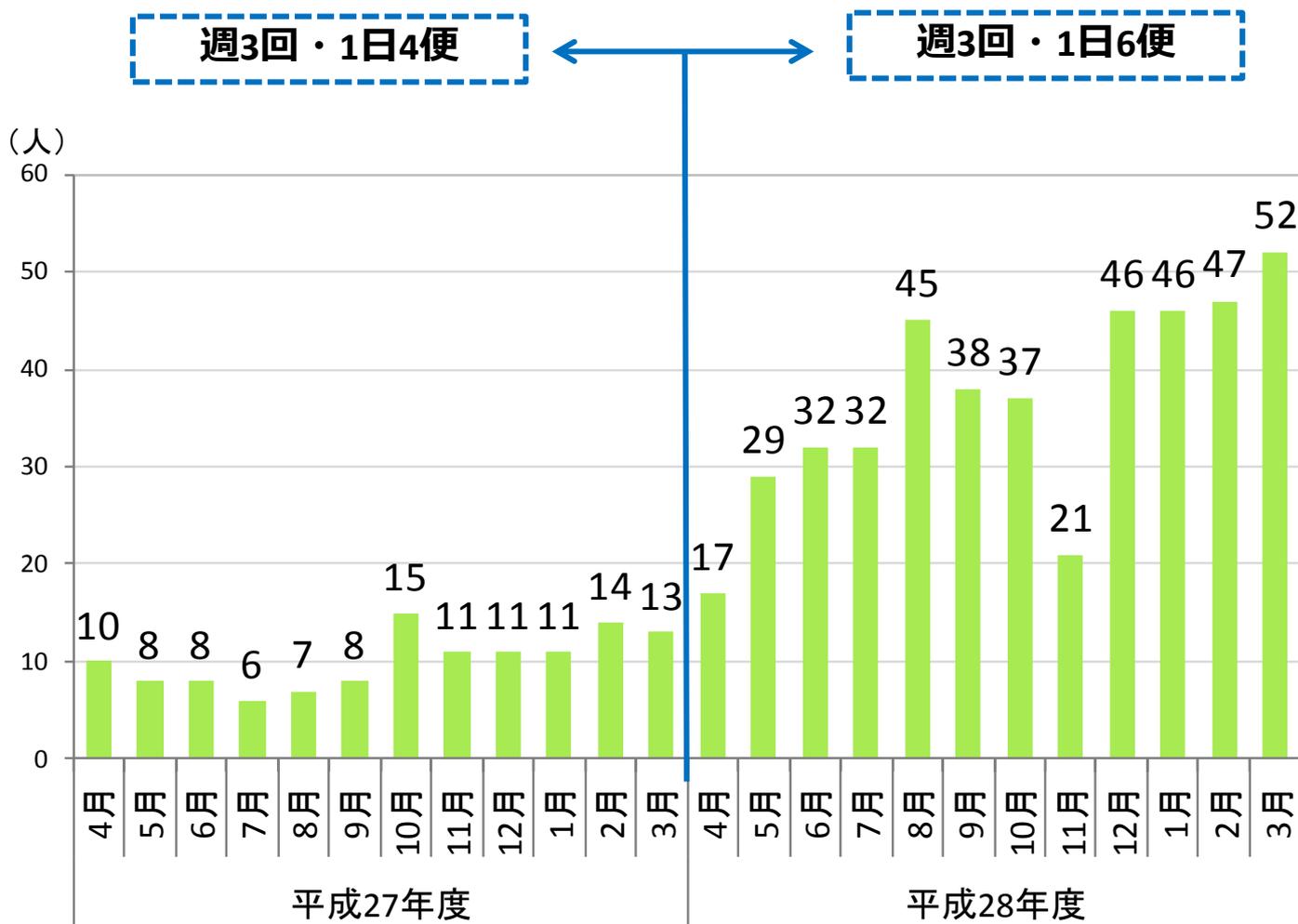
項目	概要
運行 区間	切畑地区⇔防府あかり園 大道公民館 大道駅 サンマート大道店
利用 方法	事前に登録を行い、電話により予約 (予約は1時間前まで可)
運行日	月・水・金 ※祝日、振替休日運行 ※12/29～1/3は運休
ダイヤ	行き： 9:00 (1便) 10:30 (3便) 13:00 (5便) 帰り： 10:00 (2便) 11:30 (4便) 16:00 (6便)
運賃	200円 (中学生以上) ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳保有者、 小学生は100円

※平成28年4月より1往復増便、大道公民館、
サンマート大道店を乗降場所として追加

(6) 切畑デマンドタクシー

②利用者数

平成28年度の見直し後から利用者が増加



(6) 切畑デマンドタクシー

③ 稼働率、平均乗り合い人数

行きは1便、帰りは4便の稼働率が高く、1人で乗車するケースが多い

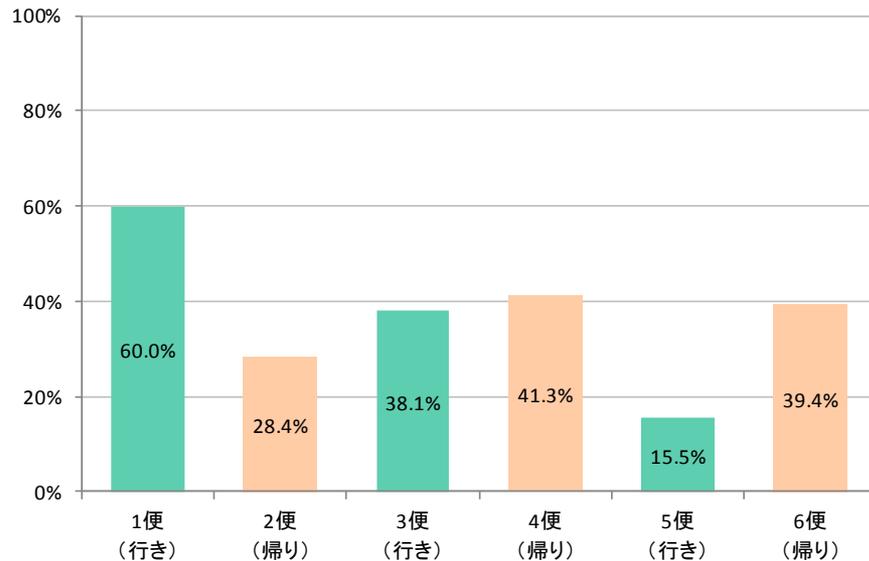


図 稼働率(H28年度)

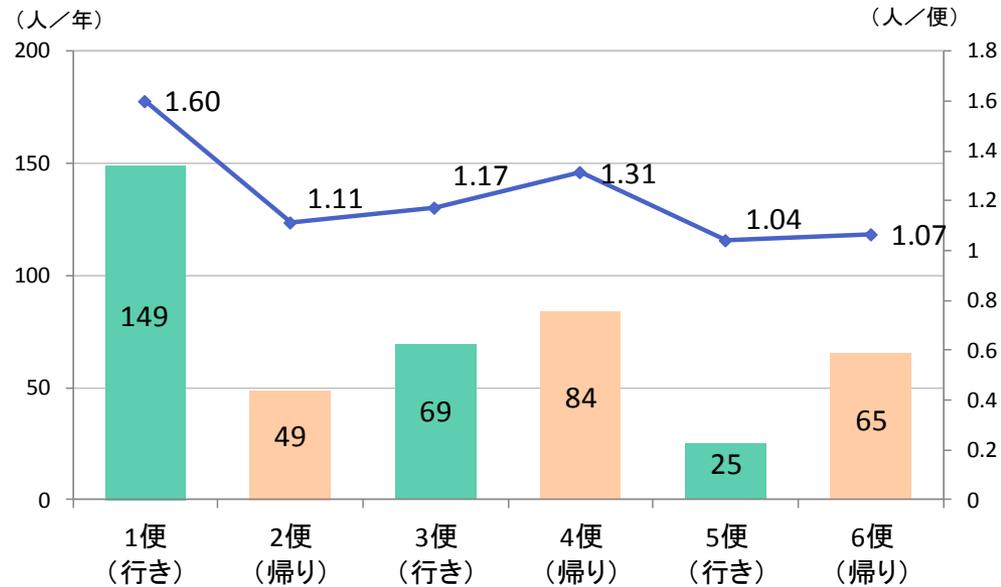


図 総利用者数、平均乗り合い人数(H28年度)

行き： 9:00 (1便) 10:30 (3便) 13:00 (5便)
 帰り： 10:00 (2便) 11:30 (4便) 16:00 (6便)

(7) 移動支援事業

①心身障害者福祉タクシー助成事業

項目	概要
対象者	本市内に住所を有する心身障害者及び本市内の入所施設に入所している心身障害者で、以下に該当する者 (1) 身体障害者 1～3級までの身体障害者手帳所持者 (2) 知的障害者療育手帳Aの所持者 (3) 精神障害者 精神障害者保健福祉手帳1級の所持者
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 1枚につき500円 ✓ 原則として年間50枚(1冊)を限度とする(人工透析についてはこの通りでない)
利用状況	44,812枚(平成28年度)
申請者数	2,006人(平成28年度)

(7) 移動支援事業

② 高齢者外出支援助成事業（平成26年度～平成28年度）

項目	概要（平成28年度時）
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ①防府市に住民登録がある75歳以上の人 ②市民税非課税の人 ③自動車を運転していない人 ④防府市障害者福祉タクシー利用券の交付対象者でない人 ⑤介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、病院等に入所・入院していない人
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ バス 1乗車につき、1枚100円の助成 ✓ タクシー ... 1乗車につき、1枚300円の助成 (市内で乗車または降車する場合に使用できる) ✓ バスのみ 72枚を上限に交付 ✓ タクシーのみ 24枚を上限に交付 ✓ バスとタクシー ... バス36枚、タクシー12枚を上限に交付
利用状況	35,031枚（平成28年度）
申請者数	2,000人（平成28年度）

(7) 移動支援事業

③ 高齢者等外出支援助成事業（平成29年4月～）

項目	概要
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ① 70歳以上で運転免許証を持っていない人 ② 65歳以上で運転免許証を自主返納した人 ③ 心身障害者福祉タクシー利用券（福祉タクシー助成）の交付対象者
助成内容	<p>(1)、(2)のどちらかを選択</p> <p>(1) 路線バス・タクシーどちらにも利用できる助成券</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 路線バス・・・1枚につき運賃200円引き ✓ タクシー・・・1枚につき運賃2割引き（1000円以下の場合には200円引き） ✓ 年間最大48枚交付 <p>(2) 路線バスのみ利用できる助成券</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 1枚につき運賃100円引き ✓ 年間最大96枚交付
利用状況	(1)、(2)合計で27,348枚（平成29年5月末時点）
申請者数	4,533人（平成29年5月末時点）

(8) スクールバス

➤ 小野小学校

	曜日	便
行き	全日	2便 (真尾コース・ 久兼コース 各1 便)
	月・火 木・金	2便 (低学年・高学 年 各1便)
帰り	水	1便

- ✓ 対象：久兼地区全児童、
真尾地区1～3年生

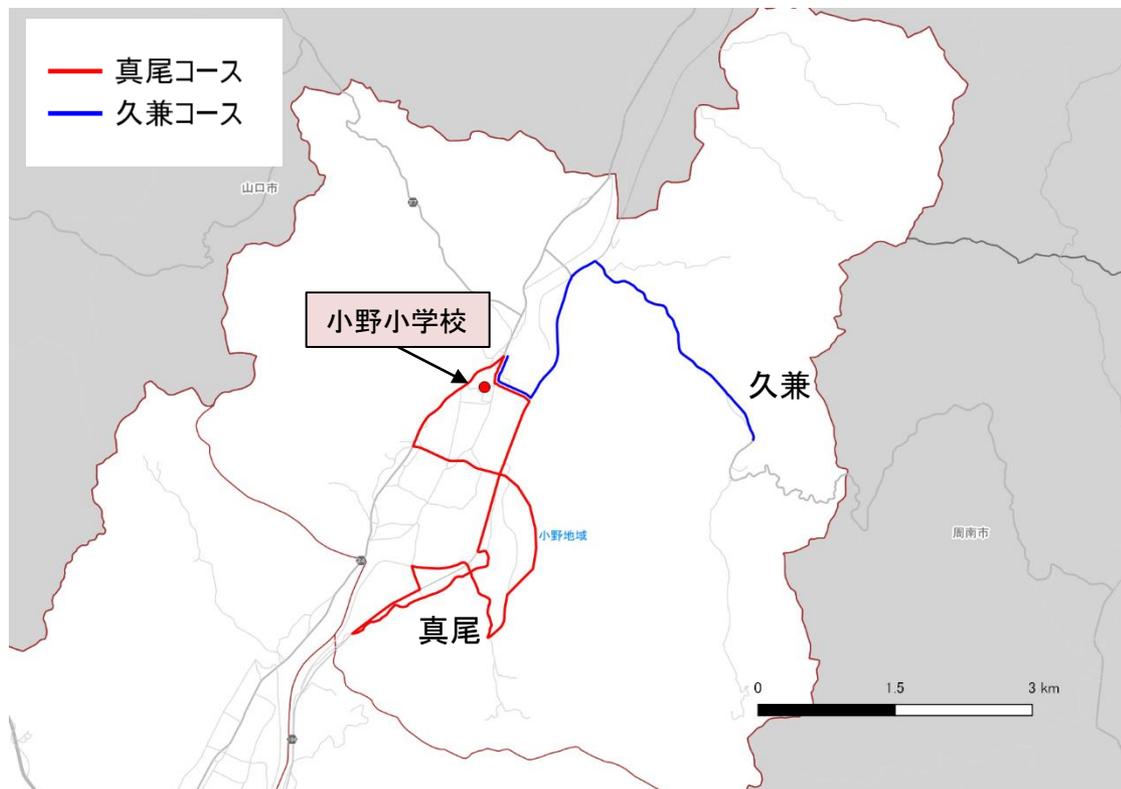
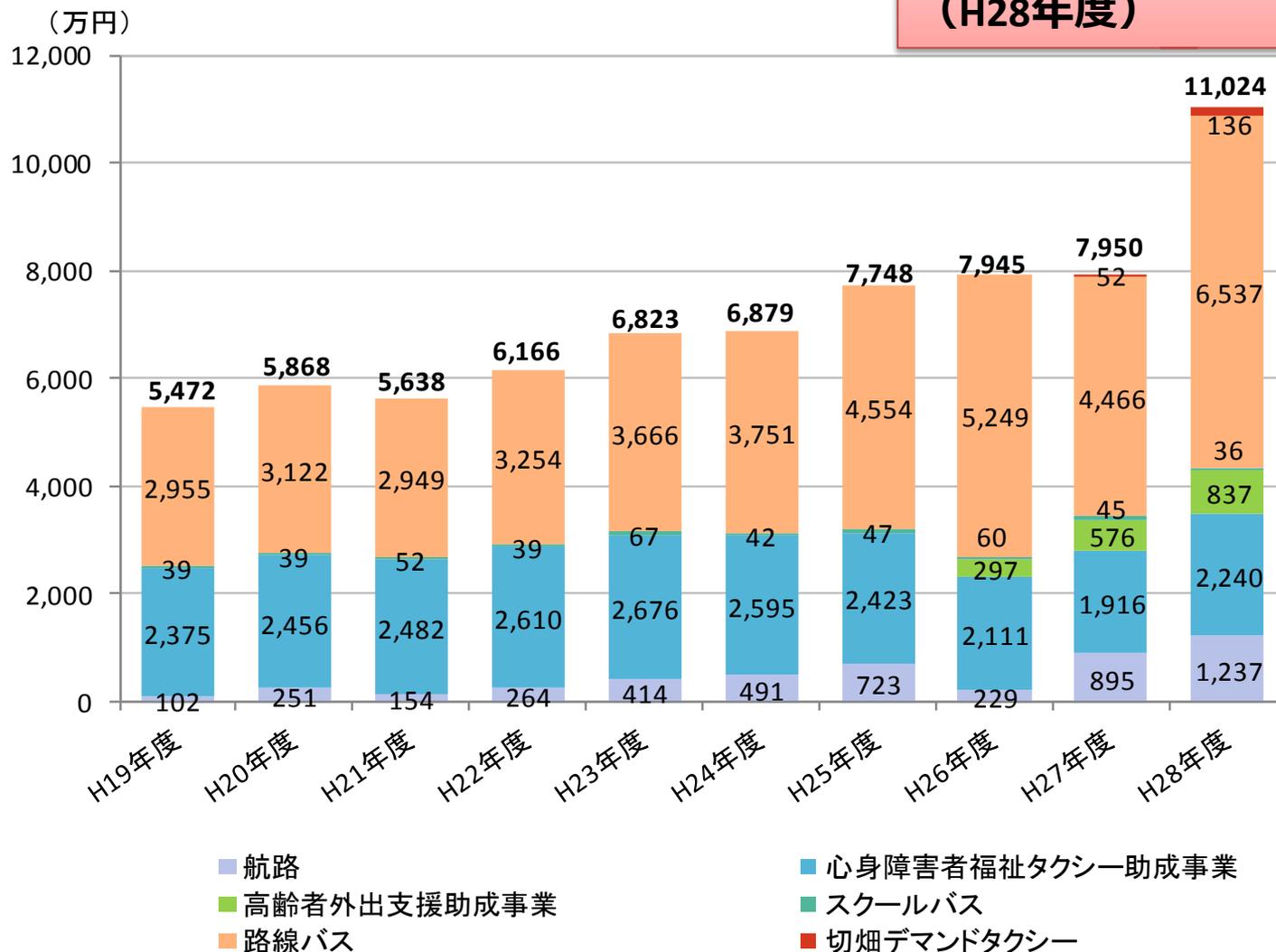


図 スクールバスの運行経路

(9) 行政負担

スクールバスを除くすべての行政負担が増加傾向
路線バスの市負担は6,537万円
(H28年度)



(1) アンケート調査の概要

概 要

● 市民アンケート

- ✓ 実施日：平成28年11月22日～平成28年12月5日
- ✓ 配布数：3,000人、回収数：1,194人（回収率39.8%）
- ✓ 個別施設の移動実態が把握するため、公共交通での移動目的地となる総合医療センターでアンケート調査を実施（回収数286人） ※6/14に調査済み

● 民生委員アンケート

- ✓ 目的：市民アンケート調査では把握しきれない移動制約者等の移動実態の把握
- ✓ 配布数：220人（市内の民生委員） ※現在実施中

● 高校生アンケート

- ✓ 目的：マイカー送迎等の実態把握、公共交通サービス改善による利用の可能性の把握
- ✓ 配布数：1,094人（市内の5つの高等学校の2年生及びその保護者） ※現在実施中

● 事業所アンケート

- ✓ 目的：従業員の就業状況（勤務時間等）や通勤における移動実態や改善ニーズの把握、公共交通を利用した通勤の可能性等の把握
- ✓ 配布数：22事業所（市内の沿岸部大規模事業所） ※現在実施中

● 観光客アンケート

- ✓ 目的：市街地循環線のPRと利用促進、観光客の公共交通利用実態の把握、観光二次交通の検討の基礎資料としての活用
- ✓ 調査方法：防府駅にブースを設置し、抽選会を行うことでより多くのサンプルを収集 ※10月実施予定

(2) 市民アンケート調査結果

買物の移動

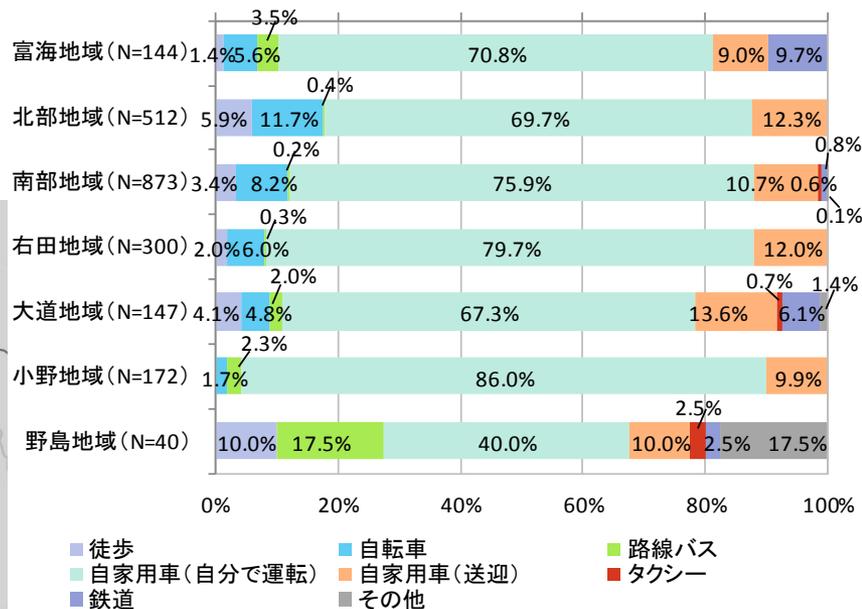
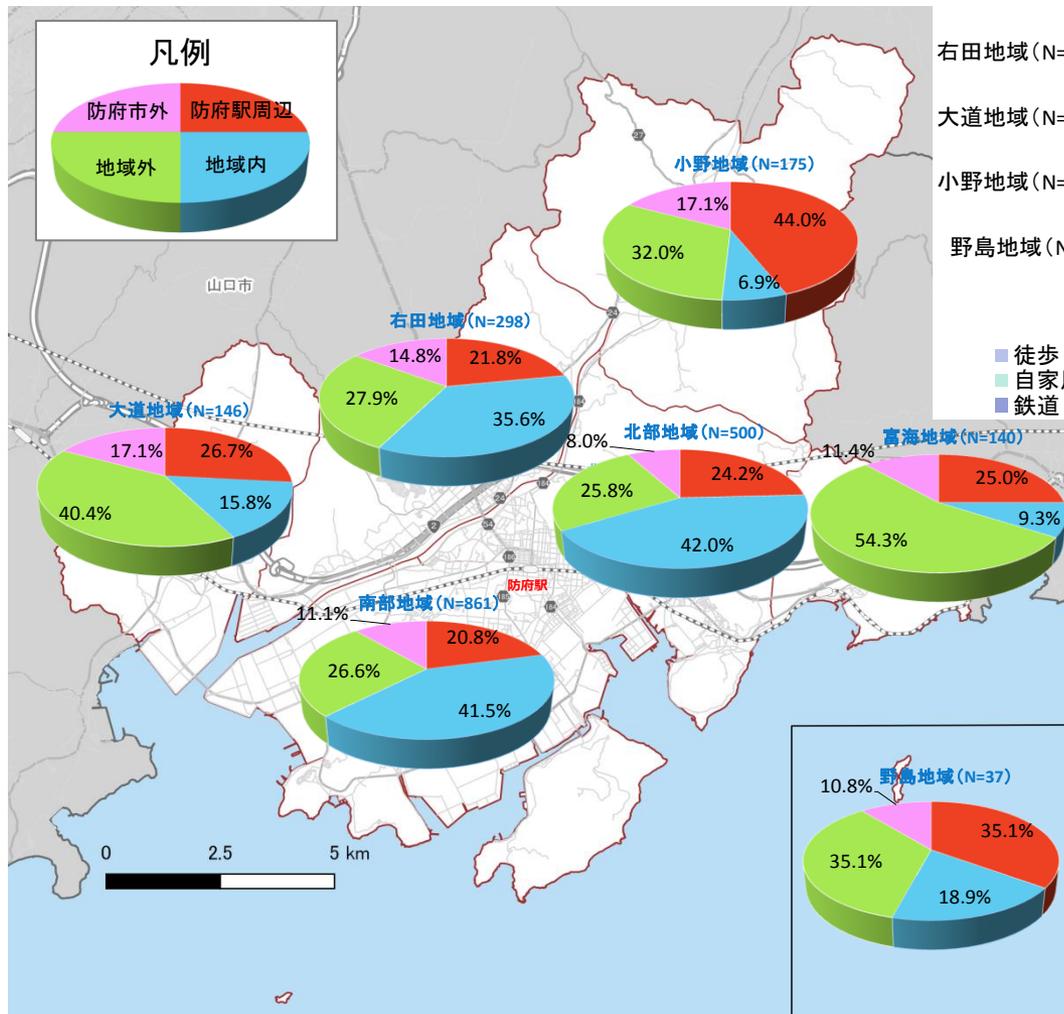


図 買物における移動手段

小野、大道、野島地域は、防府駅周辺で買い物する人の割合が高い
路線バスの割合は低い

(2) 市民アンケート調査結果

➤ 総合病院への移動

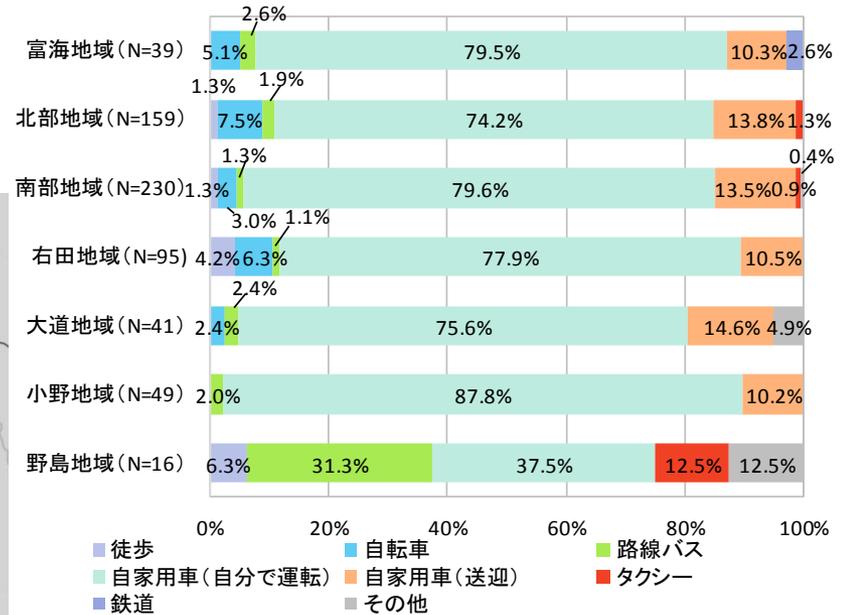
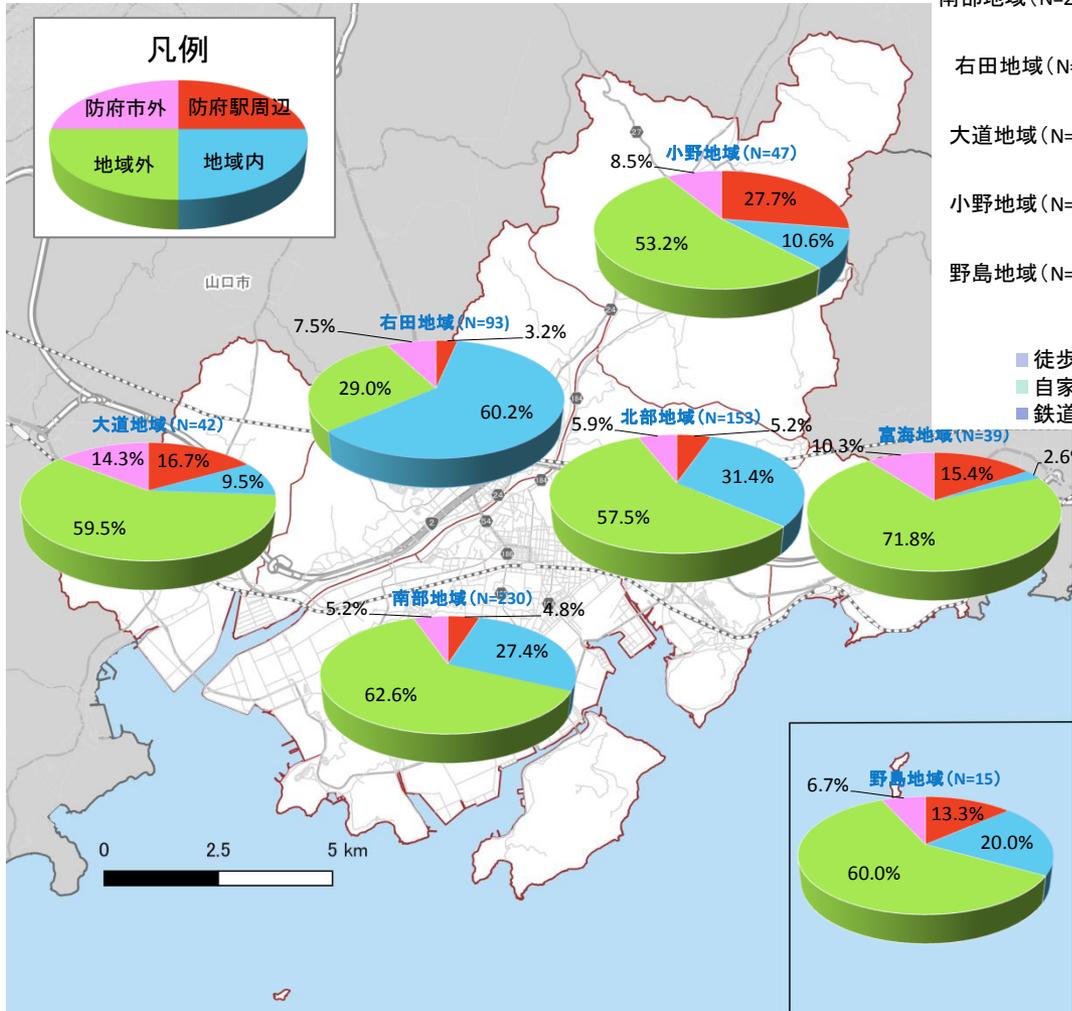


図 総合病院への移動手段

総合医療センター（右田地域）等への移動が想定される
路線バスの移動が1～3%程度みられる

(2) 市民アンケート調査結果

➤ 医院・診療所への移動

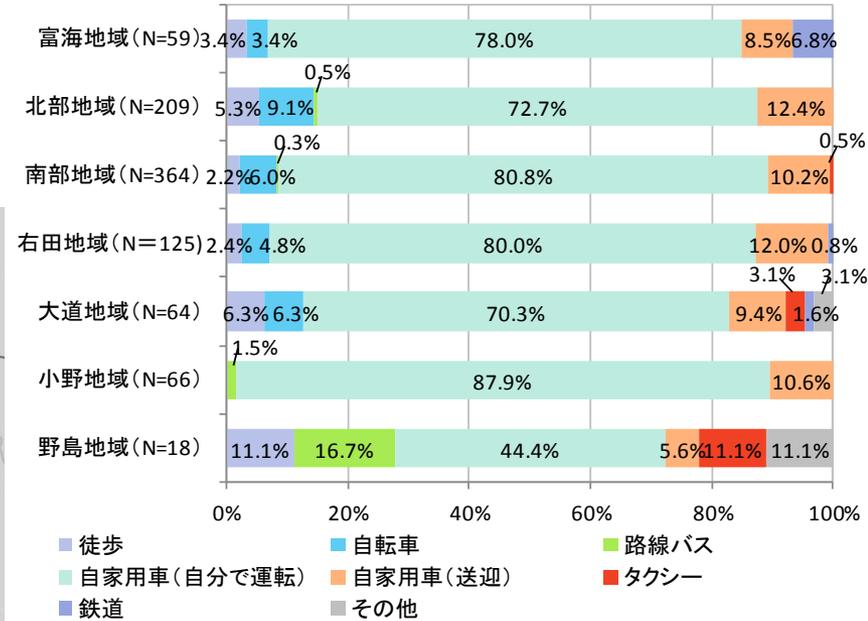
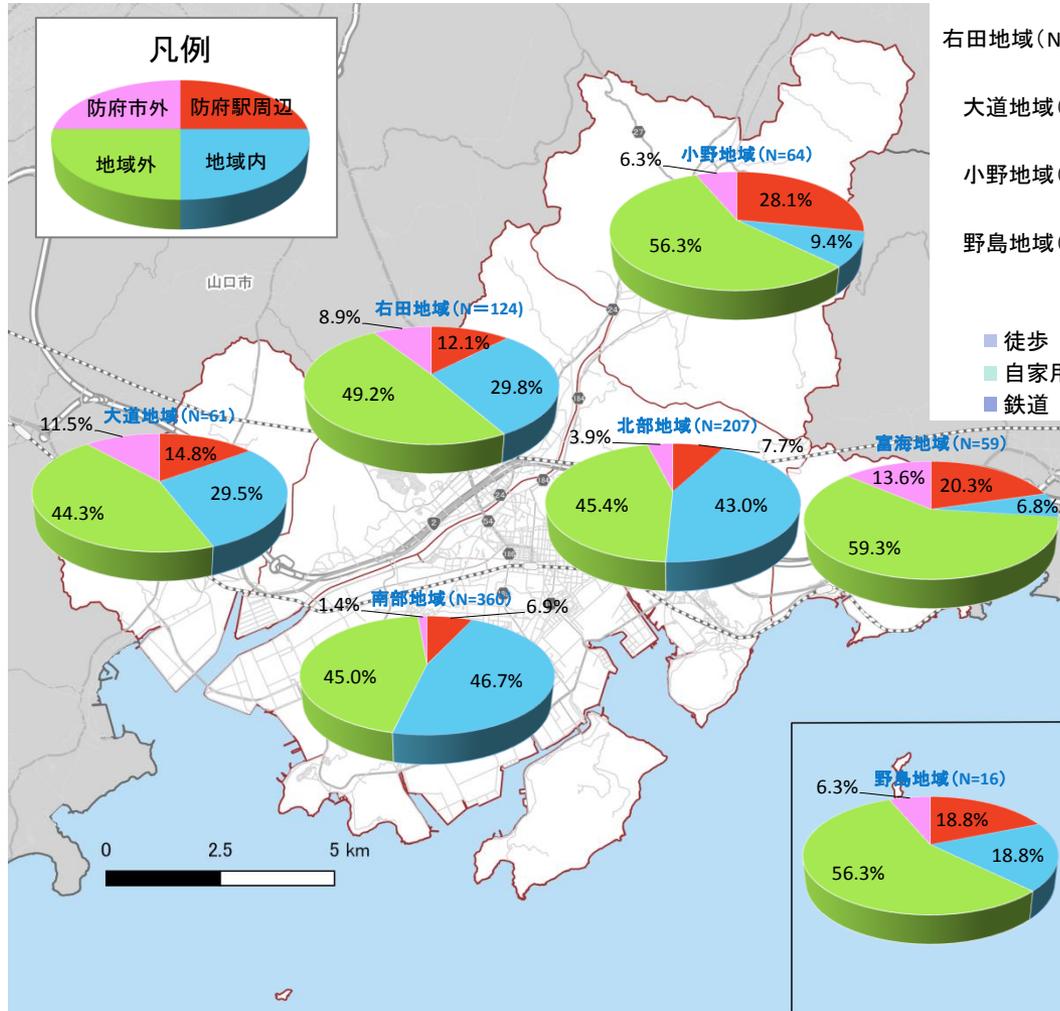


図 医院・診療所への移動手段

小野、富海、野島地域は地域内の移動は少なく、地域外の移動が多い
 その他の地域は地域内の移動が多い
 路線バスの割合は非常に低い

(3) 市民アンケート調査結果

▶ 公共交通に対する満足度

特に野島、小野地域の満足度が低い

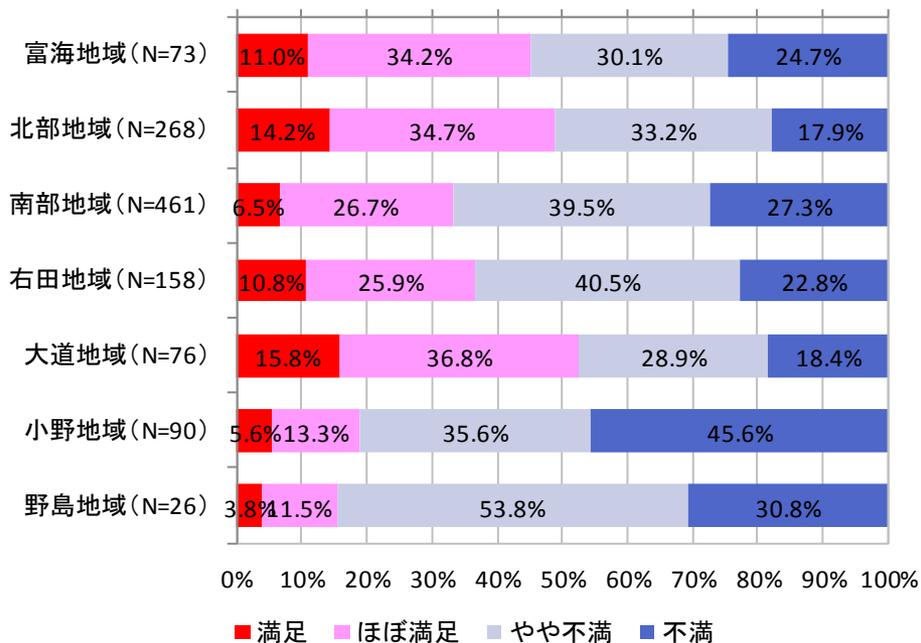


図 公共交通(バス・鉄道)の利便性

特に野島、小野、富海地域の満足度が低い

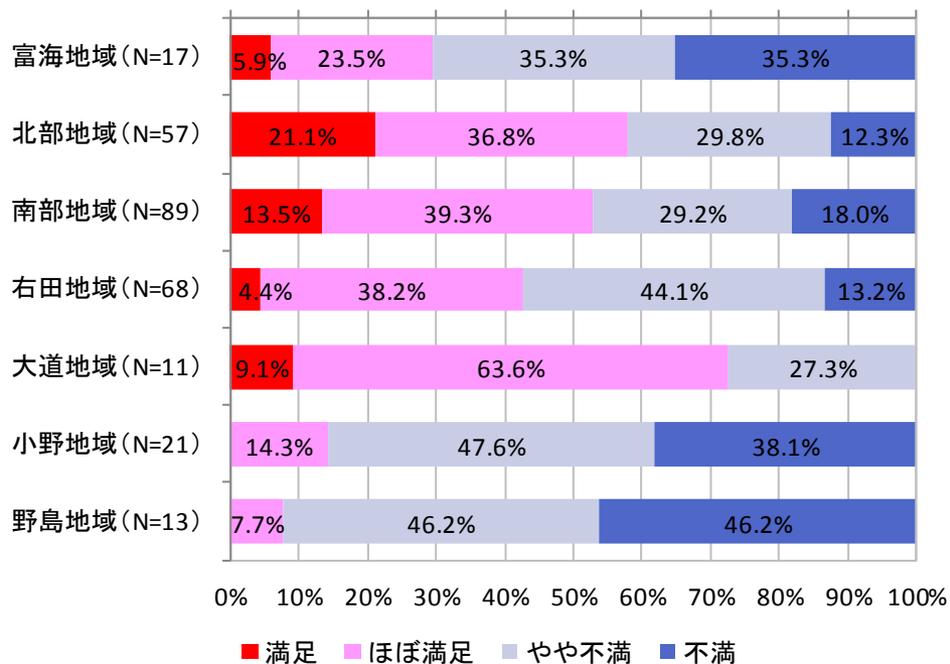
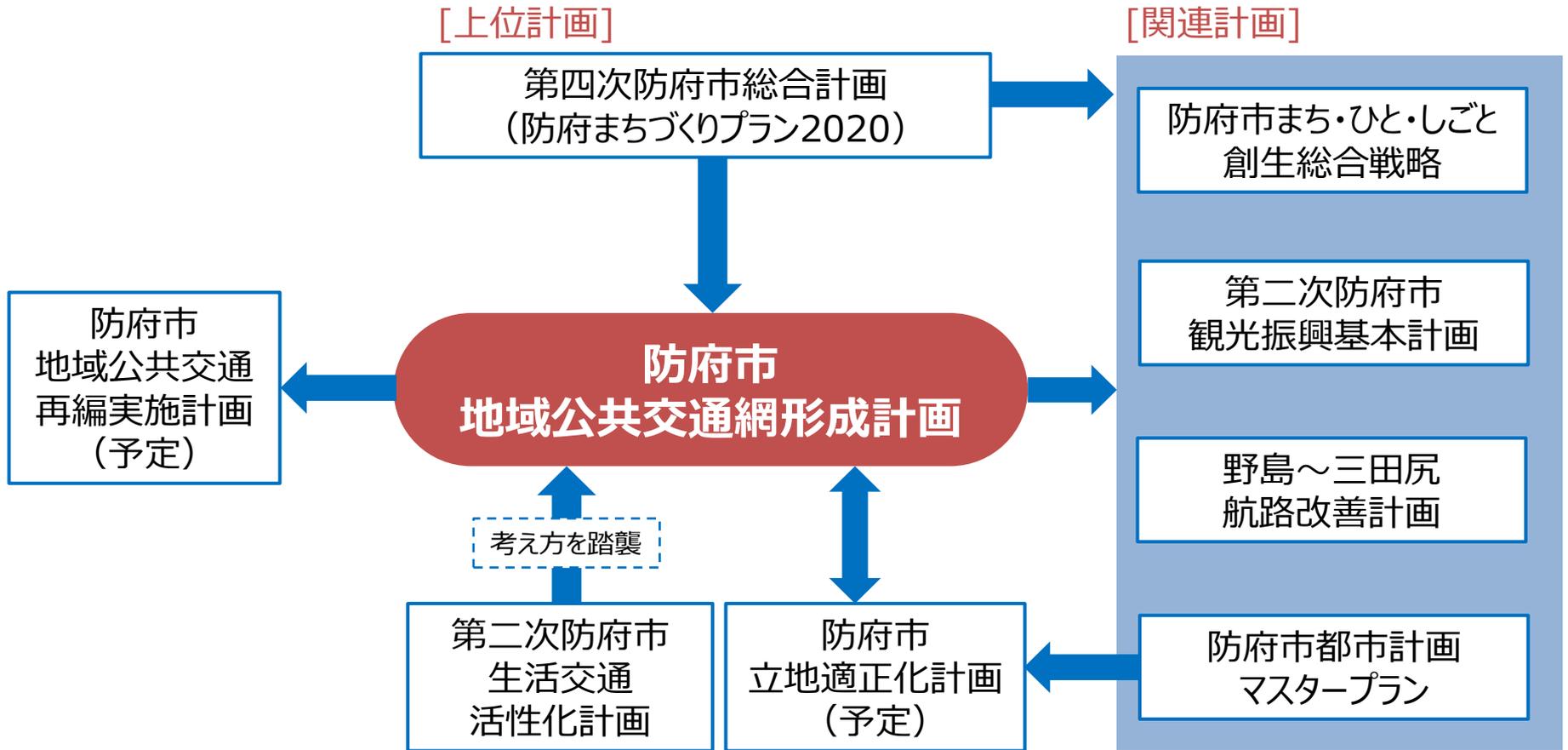


図 公共施設へのアクセスのしやすさ
(公共交通利用者のみ)

(1) 計画の位置づけ



(2) 第四次防府市総合計画

まちづくりの理念

安全で安心して暮らせるまち

豊かな自然と共生するとともに、安全な環境が確保され、誰もが生涯にわたり笑顔に囲まれて、明るく健やかに安心して暮らせるまちを目指します。

多彩な魅力が輝くまち

先人が築いてきた歴史や文化を誇りとし、人やもの、情報など多様な交流を通して新しい価値を創造していきながら、多彩な魅力が輝き、未来に発展するまちを目指します。

いきいきと人がふれあい活力のあるまち

それぞれの意志を尊重し、意欲や創意工夫が活かされるとともに、みんなが役割を分担・補完しあって、いきいきと人がふれあい、活力のあるまちを目指します。

まちづくりの理念に掲げる目指すまちの姿
(イメージ)を将来都市像として
表します。

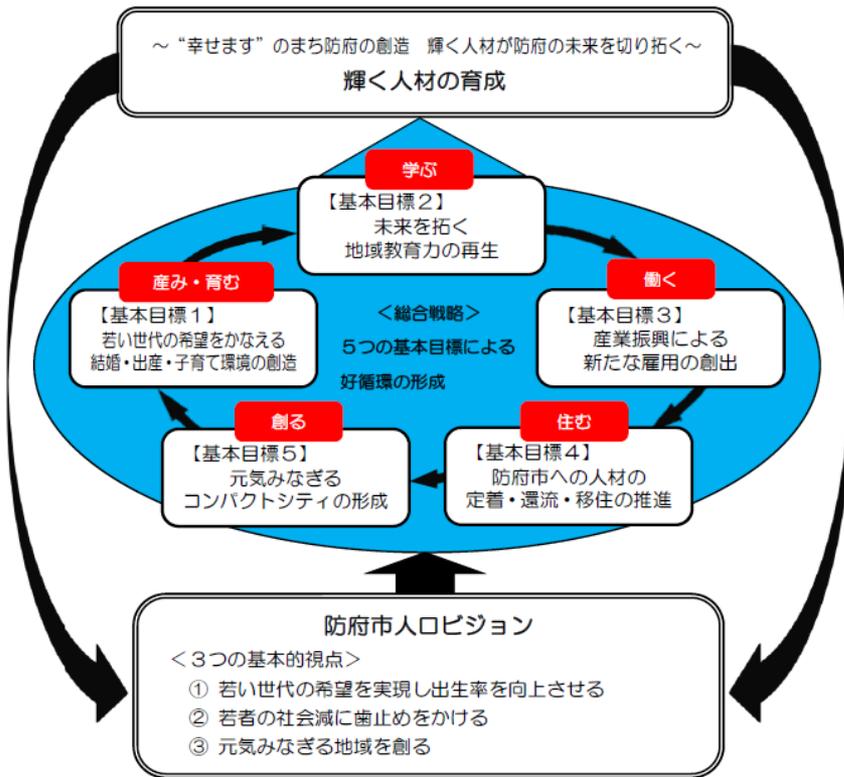
将来都市像

人・まち元気 誇り高き文化産業都市 防府

概要

- 計画期間
平成23年度～平成32年度（10年間）
- 生活交通に関する基本施策
 - ✓ 駐車場・駐輪場を需要動向に配慮して整備
 - ✓ 生活交通の利便性向上と利用促進
 - 情報提供の充実
 - 利用啓発イベントの実施
 - ✓ 総合的な生活交通システムの充実
 - 既存の路線バスを補完する新たな交通サービスの導入
 - 運行ダイヤの充実や駅のバリアフリー化
 - ✓ 離島航路の安定的な確保

(3) 防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略



概要

- 計画期間
 - ✓ 平成27年度～平成31年度（5年間）
- 基本目標（※公共交通関連目標のみ抜粋）
 - ✓ 元気みなぎるコンパクトシティの形成
- 施策（※公共交通関連部分のみ抜粋）
 - ✓ 幹となる生活バス路線の確保・活性化と鉄道の利便性向上
 - ・ 市内完結路線及び広域路線への支援
 - ・ 交通事業者との連携による利用促進イベント等の実施
 - ・ JRへの駅バリアフリー化等の要望の実施
 - ✓ 離島航路の経営安定化対策の推進
 - ・ 有限会社野島海運への運航支援
 - ・ レインボーあかねのオフルート・クルーズへの活用支援
 - ✓ 地域の実情に即した生活交通サービスの充実
 - ・ 各地域内でのデマンドタクシー等によるフィーダー交通（支線）の導入
 - ・ 高齢者へのバス・タクシー運賃への支援

(4) 第二次防府市生活交通活性化計画

概 要

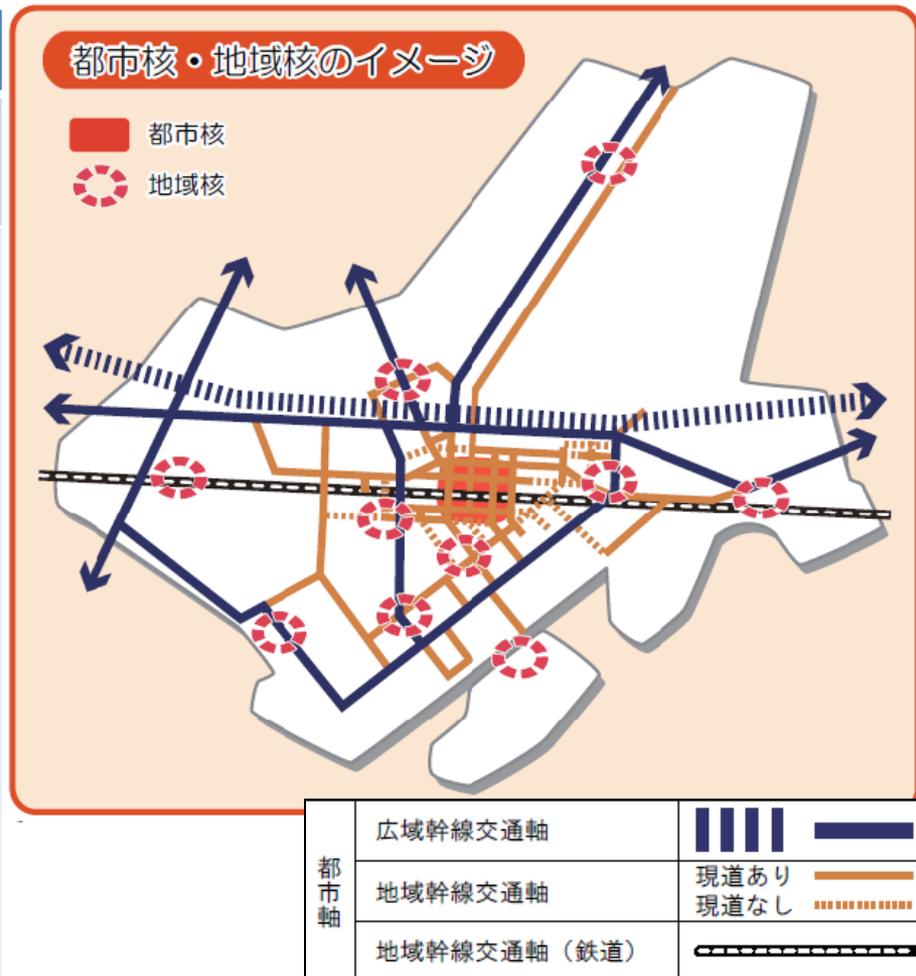
- 計画期間
 - ✓ 平成26年度～32年度（7年間）
- 基本理念
 - ✓ みんなで守り育てる 地域の財産 生活交通
- 施策

<ul style="list-style-type: none">✓ 生活交通の利用促進<ul style="list-style-type: none">・ 利用促進イベント等の実施・ 運行経路・ダイヤの改善・ サイクルアンドライドの推進✓ 生活交通の環境整備<ul style="list-style-type: none">・ 待合環境の整備・ バリアフリー化の促進✓ 生活情報の提供<ul style="list-style-type: none">・ 情報表示の充実・ 生活交通マップなどの分かりやすい情報の提供	<ul style="list-style-type: none">✓ 地域とともに考える体制づくり<ul style="list-style-type: none">・ 新たな交通サービスの導入・ 地域とともに考える場の提供✓ 多様な移動手段の確保<ul style="list-style-type: none">・ 他施策との連携・ 遠距離通学児童・生徒等への支援✓ 交通意識の醸成<ul style="list-style-type: none">・ 啓発活動の実施・ 生活交通を学ぶ場の提供
--	---

(5) 都市計画マスタープラン素案（平成29年3月時点）

概要

- 計画期間
 - ✓ 平成30年～平成50年（20年間）
- 基本目標
 - ✓ 防府駅周辺を拠点としたまちづくり
 - ・ 防府駅周辺のにぎわいある空間づくりや、拠点の利便性を活かした交通環境を形成します
 - ・ 人々が多く集まり活動を展開する魅力ある空間をつくります
 - ✓ 市民の移動環境や産業活動を支えるまちづくり
 - ・ 都市の交流と発展を支える交通基盤をつくります
 - ・ 持続的な公共交通を実現するための交通ネットワークを構築します
 - ✓ 産・官・学・民 協働によるまちづくり
 - ・ 多様な主体による各種まちづくり活動を支援します



(6) 第二次防府市観光振興基本計画

概 要

- 計画期間
 - ✓ 平成28年度～平成32年度（5年間）
- 基本理念
 - ✓ 「幸せます」の心が通うおもてなし
- 基本方針（※公共交通関連方針のみ抜粋）
 - ✓ 「幸せます」観光の効果的な情報発信と継続可能な基盤の構築
- 基本事業（※公共交通関連部分のみ抜粋）
 - ✓ 分かりやすい観光案内板の設置や、トイレ、駐車場等の観光基盤の整備
 - ✓ 観光施設や市内JR各駅における公共交通の路線図、タクシーやレンタサイクル等を含めた二次交通の情報発信等の充実
- 重点事業（※公共交通関連部分のみ抜粋）
 - ✓ 観光看板等の整備
 - ✓ 2次交通アクセスの検証、実証、導入

(7) 野島～三田尻航路改善計画

概 要

- 計画策定
平成29年2月策定
- 基本方針等
 - 基本方針 1：予備船の「新船建造」による運航サービス・運航安全性の確保
 - ・ 予備船「のしま」に代わる新船建造
 - ・ 新船建造に合わせたバリアフリー化
 - ・ 用船も勘案した船種の検討
 - 基本方針 2：支出縮減の継続的な取り組み
 - ・ 経営努力による継続的な支出の検証
 - 基本方針 3：予備船の活用による収入拡大に向けた取り組み
 - ・ 用船による収入拡大に向けた取り組み
 - ・ 船舶を活用したイベント企画等の検討
 - 基本方針 4：野島活性化策との連携による航路の利用促進
 - ・ イベント等に合わせた増便、広報支援等
 - ・ 三田尻港側での交通手段の利便性向上
 - ・ ホスピタリティ向上への取り組み
 - 基本方針 5：島民ニーズ等の継続的な状況把握
 - ・ 島民ニーズ等の定期的な状況把握

想定するスケジュール

業務項目	平成29年										平成30年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(1) 防府市の概況及び公共交通の現状整理	①概況整理	→											
	②公共交通の現況整理	→											
(2) 移動の状況や公共交通に対するニーズ等の把握	①公共交通利用状況の整理・分析		→	→									
	②アンケート調査の企画・実施・分析		→	→									
	③ヒアリング調査の企画・実施・分析				→								
(3) 関連計画等の整理		→											
(4) 地域公共交通の役割と課題の抽出					→	→							
(5) 市街地循環バスの実証運行調査	①実証運行計画の策定		→	→									
	②実証運行実施							10/2~11/30	←				
	③実証運行計画の周知・広報					→	→						
	④実証運行調査の評価検証								→	→			
(6) 地域公共交通網形成計画(案)のとりまとめ	①基本的な方針、目標等の検討					→	→						
	②目標達成のための施策・事業の検討						→	→	→	→			
	③目標の達成状況の評価に関する検討								→	→			
協議会 等			①		※	庁内検討会		②		③	④	⑤	
											←	パブリックコメント	

第1回（本日）

- ・実証運行計画の承認
- ・防府市の概況
- ・公共交通の現状
- ・アンケート調査
- ・防府市のまちづくりの方向性
- ・スケジュール

第2回（10月上旬予定）

- ・各種調査結果
- ・課題
- ・計画の方向性

第3回（12月下旬予定）

- ・地域公共交通網形成計画（素案）

第4回（1月下旬予定）

- ・地域公共交通網形成計画（素案）
- ・実証運行の報告

第5回（2月下旬予定）

- ・地域公共交通網形成計画の承認